

一般社団法人 尾道青年会議所

2022年度 第1回 理事会



日時：2022年 1月 7日 (金) 19:00～

場所：尾道国際ホテル

第1回 理事会

資料一覧

[議事次第]

1. 第1回 理事会

[理事長報告]

[資料]

1. 11月例会 事業報告(案) 決算(案)	1-1~58
2. クリスマス会 事業報告(案) 決算(案)	2-1~6
3. 卒業例会行事 事業報告(案) 決算(案)	3-1~5
4. 活動記録の整理・保存及び広報活動の実践【JC ライフの発行】 事業報告(案)	4-1~2
5. 活動記録の整理・保存及び広報活動の実践【情報通信技術 (ICT) を活用】 事業報告(案) 決算(案)	5-1~8
6. 2022年度 一般社団法人尾道青年会議所 理事長の選定(案)	6-1~2
7. 2022年度 一般社団法人尾道青年会議所 委員会構成図(案)	7-1
8. 2022年度 理事予定者会議における審議上程事項の追認(案)	8-1~3
9. 会員拡大の調査・研究・実践 事業計画(案) 予算(案)	9-1~32
10. 例会・総会の設営及び運営【2月例会場所、時間の変更】事業計画(案)	10-1~4
11. 例会・総会の設営及び運営【定時総会の開催】事業計画(案)	11-1~8
12. 2月例会 事業計画(案) 予算(案)	12-1~18
13. 2022年度 一般社団法人尾道青年会議所 出向者一覧	13-1

一般社団法人 尾道青年会議所

2022年度 第1回 理事会

日時：2022年 1月 7日（金）19：00～

場所：尾道国際ホテル

次 第

1. 開 会
2. 点 鐘
3. JCIクリード唱和
4. JCIミッション並びにJCIビジョン唱和
5. JC宣言文朗読並びに綱領唱和
6. 出席者の確認
7. 配布資料の確認
8. 議事録署名人並びに議事録作成者の指名
9. 議題の確認
10. 理事長挨拶
11. 直前理事長挨拶
12. 理事長報告
13. 委員会報告
10. 審議事項
 - 第 1号議案 11月例会 事業報告（案）決算（案）に関する件
 - 第 2号議案 クリスマス会 事業報告（案）決算（案）に関する件
 - 第 3号議案 卒業例会行事 事業報告（案）決算（案）に関する件
 - 第 4号議案 活動記録の整理・保存及び広報活動の実践【JCライフの発行】
事業報告（案）に関する件
 - 第 5号議案 活動記録の整理・保存及び広報活動の実践【情報通信技術（ICT）を活用】

事業報告（案）決算（案）に関する件

第 6号議案 2022年度 一般社団法人尾道青年会議所 理事長の選定（案）に関する件

第 7号議案 2022年度 一般社団法人尾道青年会議所 委員会構成図（案）に関する件

第 8号議案 2022年度 理事予定者会議における審議上程事項の追認（案）に関する件

第 9号議案 会員拡大の調査・研究・実践 事業計画（案）予算（案）に関する件

第10号議案 例会・総会の設営及び運営【2月例会場所、時間の変更】 事業計画（案）に関する件

第11号議案 その他

11. 協議事項

第 1号議案 例会・総会の設営及び運営【定時総会の開催】事業計画（案）について

第 2号議案 2月例会 事業計画（案）予算（案）について

第 3号議案 その他

16. 報告依頼事項

17. 連絡事項

18. 監事講評

19. 次回開催日の確認

20. 点 鐘

21. 閉 会

理事長報告

12月27日(月)	第5回正副理事長予定者会議	於：なお
1月6日(木)	初詣	於：良神社
1月7日(金)	第1回理事会	於：尾道国際ホテル

事務局連絡

1月8日(土)	上田宗箇流初釜	於：上田流和風堂
1月17日(月)	1月例会・新年例会	於：尾道国際ホテル
1月20日(木)	京都会議	於：京都市内
～ 1月23日(日)		
1月26日(水)	第1回正副理事長会議	於：事務局
	上程締切 1月21日(金)	17：00まで
1月29日(土)	新春会議	於：TKP ガーデンシティ広島駅前大橋 / WEB
2月2日(水)	2月合同委員会	於：ベイタウン尾道
2月7日(月)	第2回理事会	於：尾道国際ホテル
2月16日(水)	定時総会・2月例会	於：ベイタウン尾道
2月25日(金)	第2回正副理事長会議	於：事務局
	上程締切 2月18日(金)	17：00まで
2月26日(土)	会員会議所会議	於：福山市内

委員会報告

期間 2021年12月15日～2021年1月4日

委員会名	日時	場所	議題
65周年実行特別委員会	12月14日	桂馬蒲鉾	新年例会・65周年式典について
	12月27日	みなと海運	新年例会について
総務広報委員会	12月20日	オイスター小屋	JCライフ・拡大について
共創まちづくり委員会	12月20日	ポルシェ	2月例会について
	12月23日	尾道警察署	2月例会について
まちの未来創造委員会	12月16日	事務局	3月例会・ブロックアカデミーについて
	12月22日	浄土寺	ブロックアカデミーについて
青少年育成委員会	12月17日	YUUKI Design事務所	家族会について
	12月20日	事務局	家族会について
	12月24日	事務局	家族会について
会員拡大委員会	12月20日	事務局	拡大手法の確認
	12月22日	事務局	候補者の勧誘
	12月27日	ベッチャーの胃ぶくろ	3分間スピーチのトークテーマについて

一般社団法人 尾道青年会議所 事業報告（案）決算（案）

審議事項

委員会名：拡大研修委員会

委員長名：吉田 嵩正

(1) 議案名 11月例会 事業報告（案）決算（案）に関する件

(2) 事業名 テーマ「Enjoy!非対面コミュニケーション!」

(3) 事業実施に至る背景

新型コロナウイルスの影響により、ZOOMでのオンライン会議といった非対面コミュニケーションは一般的なものとなりました。また、対面でもマスク着用必須となり表情が読み取りづらい場面が増えてきています。相手により良い印象を持ってもらう印象力を学ぶ場が必要です。

(4) 事業目的（趣旨）

a.（対外）

b.（対内）非対面コミュニケーションを楽しみ、印象力を身に付けることを目的とします。

(5) 実施日時 ①2021年11月16日（火）

②2021年11月30日（火）

(6) 場 所 ①ZOOM

②尾道市役所2階 多目的スペース1

(7) 参加人員 内部 45名 外部 1名 計 46名

（外部内訳：講師1名）

(8) 外部協力者 オフィス香山千賀 代表 香山千賀氏

(9) 事業の目的は達したか？

①11月例会

アンケート結果から「印象力の必要性」を感じたという回答が94.9%であり、目的は達成したと考えます。記述回答からも「印象」というワードの意識付けができており、好印象を与えるために工夫が必要だと考える機会になったとも考えます。また、「オンラインの活用」と「完全オンライン例会の実施」への回答も92.3%と多数のメンバーから支持して頂きました。

②特別合同委員会

11月例会をオンラインで開催したため、特別合同委員会にてバッチ授与式・拡大褒賞式を開催しました。例年にはない形式ではありましたが、新入会員が緊張感を持ってバッチを受け取り、想いを伝えることのできた良き前例になったと考えます。よって、目的は達成されたと考えます。

(10) 実施上の問題点

①11月例会

・オンライン例会はどこからでも参加できるメリットがありますが、実際の例会と比較して参加者

が集中して傾聴する雰囲気作りが難しいように感じました。長時間になると集中力が切れるので、講師との打ち合わせで内容を凝縮し、時間を短くしてもよかったかもしれません。また、アンケートから既視感があった方もいたので、打ち合わせで香山先生ならではの話を引き出すことが出来ていれば、より満足度の高い例会にできたと考えます。

- ・全員に紙を出して回答して頂く予定でしたが、背景を設定していると紙が背景と同化してしまうので、口頭での回答に切り替えました。講師との打ち合わせ時には背景を設定していなかったので気づきませんでした。少しでも環境を変えた場合の事前検証が必要でした。
- ・拡大担当者を務めた経験から辿り着いた例会でしたが、卒業生にとっては卒業例会を除く最後の例会であるという認識がなく、配慮が必要であったと感じました。

②特別合同委員会

特にございませぬ。

(11) 次年度への引継事項

- ・拡大担当者として経験したことを振り返り、自分の想いをしっかりとのせた例会を設えて頂ければと思います。
- ・完全オンラインでの例会は講師との打ち合わせと準備を綿密に行う必要がありました。通常開催のように待合室での最終確認ができませんので実施する場合は多めに打ち合わせをして下さい。また、ZOOMを熟知していない限り、些細な変化で大きなトラブルが起る可能性があります。小さな変更にも敏感になって事前検証をお願いします。
- ・一番重要なのが通信回線です。ホストは必ずLANケーブルで接続した安定した通信環境で行って下さい。共同ホストは別の場所で同様の条件で接続することが好ましいと考えます。今回は講師が東京のオフィスからでしたので、講師が断線するなどのトラブルを想定し、例会用のPP資料をホストが表示できるように準備していました。
- ・本例会を含めた過去のオンライン例会の問題点を顧みて、同じトラブルを繰り返さないように気を付けてください。過去に実施した委員会から聞き取りをすることで、具体的な対策やアドバイスを頂き、大きなトラブルなく終えることができました。
- ・例会の総合進行は総務ですが、シナリオに欠落がないように入念な確認が必要です。必ず、合同でリハーサルを行い、チェックをして下さい。

(12) 委員長所見

不格好な1年だったかもしれませんが、拡大担当者を務めた集大成であると考えて設えさせて頂きました。11月例会をオンライン開催のみで終わらせていたら、私の自己満足になっていたかもしれません。特別合同委員会の機会を与えて頂いたことで、最高の設えになったと感じております。ご配慮とご協力頂いた、理事長をはじめとする事務局の皆様には心より感謝しております。

本例会は、本年度の反省と新しい拡大手法のきっかけ作り、完全オンライン例会への挑戦と想いを込めた例会でした。今後の拡大活動と例会設営に少しでもプラスになればと考えております。

最後になりますが、拡大活動にご協力頂いた皆様と支えてくれた委員会メンバーには本当に感謝しています。ありがとうございました。

(13) 添付資料

事業収支計算書（案）

収支計算明細書（案）

1 1 月例会補足資料（参考資料）

例会資料（参考資料）

特別合同委員会実施報告（参考資料）

表彰状（参考資料）

第 1 回理事会 2022 年 1 月 7 日

事業収支計算書(案)

事業名 11月例会

収入の部

大科目	中科目	小科目	細目	予算額	決算額	差異	備考
事業収入	事業費繰入収入	事業費繰入収入		60,000	60,000	0	
	事業費繰入収入	事業予備費繰入収入				0	
	登録料収入					0	
	販売収入					0	
	広告料収入					0	
	負担金収入					0	
補助金等収入	雑収入					0	
	国庫補助金収入					0	
	地方公共団体補助金収入					0	
	民間補助金収入					0	
	国庫助成金収入					0	
	地方公共団体助成金収入					0	
寄付金収入	民間助成金収入					0	
	寄付金収入					0	
	募金収入					0	
	収入合計			60,000	60,000	0	

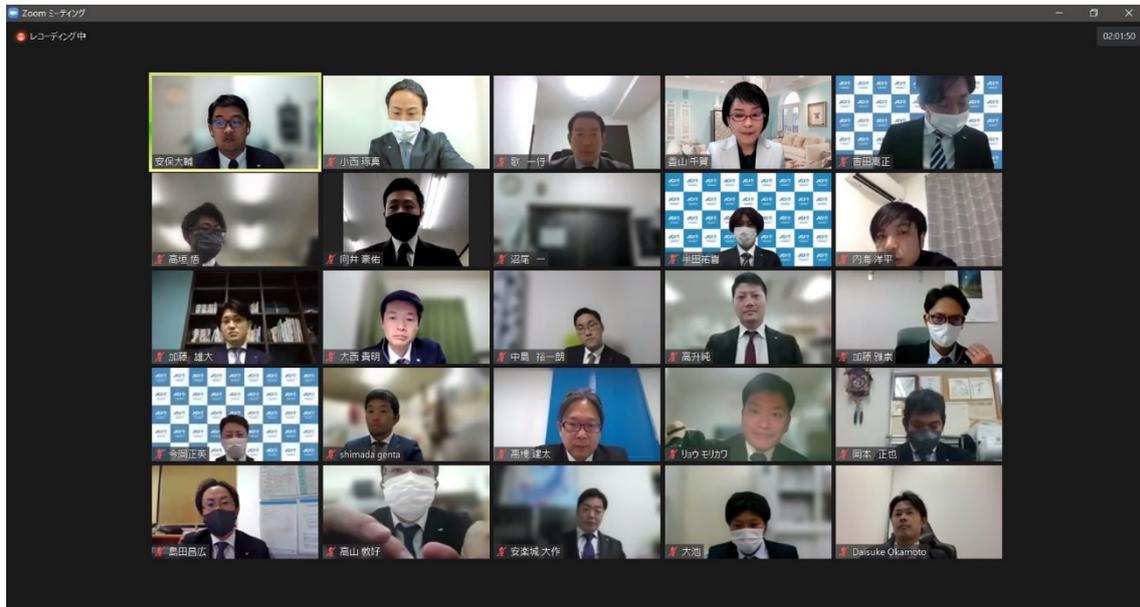
支出の部

大科目	中科目	小科目	細目	予算額	決算額	差異	備考
事業費支出	事業費支出	会場設営費支出	人件費支出			0	
			食事代支出			0	
			会場費支出	9,240	9,240	0	尾道市役所
			設営費支出			0	
			運送費支出			0	
			レンタル料支出			0	
		小計		9,240	9,240	0	
		企画演出費支出	人件費支出			0	
			食事代支出			0	
			企画費支出			0	
			演出費支出			0	
			旅費交通費支出			0	
		小計		0	0	0	
		本部関係費支出	人件費支出			0	
			食事代支出			0	
			会場費支出			0	
			設営費支出			0	
			旅費交通費支出			0	
			通信費支出			0	
			運送費支出			0	
			消耗品費支出			0	
			レンタル料支出			0	
			保険料支出			0	
		渉外費支出			0		
		小計		0	0	0	
		講師関係費支出	食事代支出			0	
			旅費交通費支出			0	
			宿泊費支出			0	
			保険料支出			0	
			雑謝金支出	50,000	50,000	0	香山千賀氏 源泉所得税 ¥5,105 含
小計		50,000	50,000	0			
広報費支出	運営費支出			0			
	会場費支出			0			
	設営費支出			0			
	通信費支出			0			
	消耗品費支出			0			
	レンタル料支出			0			
	作成費支出			0			
PR費支出			0				
小計		0	0	0			
資料作成費支出	通信費支出			0			
	資料費支出			0			
	消耗品費支出			0			
	レンタル料支出			0			
小計		0	0	0			
報告書作成費支出	通信費支出			0			
	資料費支出			0			
	消耗品費支出			0			
	レンタル料支出			0			
小計		0	0	0			
懇親会費支出	人件費支出			0			
	会場費支出			0			
	設営費支出			0			
	旅費交通費支出			0			
	運送費支出			0			
	レンタル料支出			0			
	保険料支出			0			
	飲食費支出			0			
アトラクション費支出			0				
小計		0	0	0			
渉外費支出	役員渉外費支出			0			
	記念品代支出			0			
小計		0	0	0			
旅費交通費支出	旅費支出			0			
	交通費支出			0			
	宿泊費支出			0			
小計		0	0	0			
参加記念品代支出			0	0	0		
保険料支出			0	0	0		
通信費支出			0	0	0		
販売物品仕入支出			0	0	0		
雑費支出			0	0	0		
事業予備費支出			760				
余剰金				760			
支出合計			60,000	60,000	0		

●余剰金 ¥760 については本理事会承認後、事業予備費に繰入れる。

1 1 月例会補足資料（参考資料）

○11月例会風景





Zoom ミーティング

西山千賀の画面を表示しています オプションを表示

レコーディング中

2. オンラインのデメリット・メリット・デメリット編

- 熱量が伝わりにくい
- 深い対話がしにくい
- 注意点や攻略法がつかめていない
 - ・情報が少ない
 - ・経験豊富な上司が少ない

お客様の課題を見つけづらい
商品の良さを伝えづらい

参加者 (45)

参加者の検索

利	村上康	参加
大	大西 貴明	参加
大	大前慶倫	参加
	大池	参加
大	大本 誠	参加
中	中島 裕一郎	参加
島	島田高広	参加
内	内海 洋平	参加
半	半田祐喜	参加
と	尾道青年会議所原田知	参加
福	福島 侑	参加
福	福本真也	参加
平	平岡 良之	参加
裕	裕太 松本	参加

参加者 45

ミュート解除 ビデオの停止 セキュリティ 参加者 チャット 画面の共有 レコーディング リアクション アプリ 退出 招待 すべてミュート

○アンケート集計結果

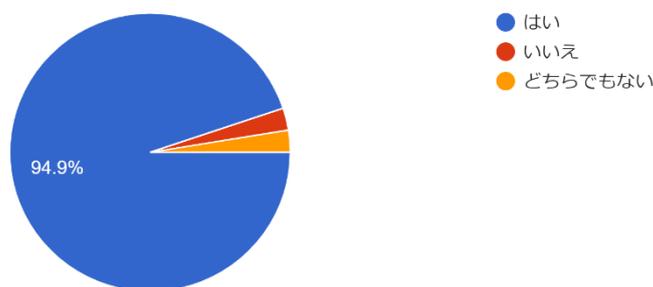
例会出席数45名（委員会メンバー6名）

アンケート回収率 39名中38名 97.4%

※39名回答になっていますが、1名分の回答は委員会メンバーがテスト回答

①

本例会ではオンラインコミュニケーションを題材としましたが、印象力の必要性を感じましたか？
39件の回答



②なぜそのように感じましたか？（一部抜粋）

※「はい」と答えられた方の回答

- ・非対面であると些細な表情の変化が分からないため、強い印象で記憶に残る機会とするため
- ・先生が明るく、楽しむことができたから
- ・前々からオンラインミーティングをやるに当たって相手が暗い感じだったり表情がない場合にやりにくさを感じていたため
- ・お辞儀や、照明など先生が実際にやってみせてもらったことで、大きく印象が変わったから
- ・対面ではない分、熱量などが伝わりにくく、画面上でしか自分を表現できないからです
- ・対面でも非対面でも好意印象なイメージを与えることは良いことだから
- ・少しの工夫で、気分良くコミュニケーションをとれるため

※「どちらでもない」と答えられた方の回答

未回答

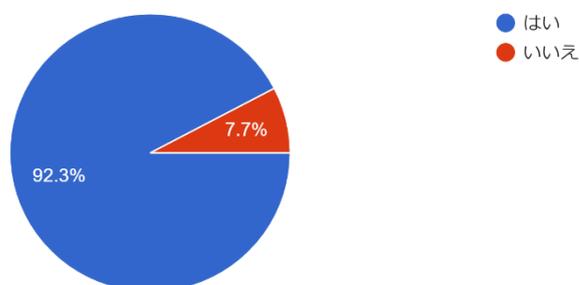
※「いいえ」と答えた方の回答

- ・雰囲気

③

「オンライン」をコミュニケーションツールとして...議所活動に積極的に取り入れたいと思いますか？

39 件の回答



④具体的にどのように活用したいですか？

※「はい」と答えられた方の回答

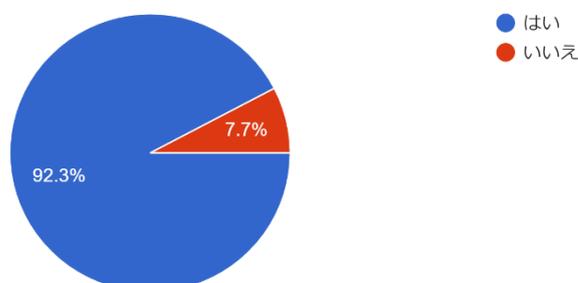
- ・遠隔地の得意先との打ち合わせ
- ・オンライン合同委員会
- ・人材募集
- ・現時点でやっていること（ミーティング、飲み会、交流会等）をより自然な形に発展させて活用していきたい
- ・ハイブリッド形式の公開例会など実施すれば、対象者を増やせる為、より多くの人に伝えたいことを伝えられるので活用したいと思いました。
- ・今回のように、遠方にいる講師の先生をお呼びするには最適のツールだと思います。また、SNS 等も尾道青年会議所をアピールする武器になると思いますので、上手く使っていければと思います。
- ・家族と家で受講する講師例会や災害時等のリアルで集まることが困難な状況でのコミュニケーションツールとして
- ・仕事では現段階であまり活用されていない状態ですが、今後はこのようなスタイルでできることをみつけていきたい。

※「いいえ」と答えられた方の回答

- ・雰囲気
- ・取り入れているが積極的にではない

⑤

本例会は、企画段階から完全オンライン形式で設え...ような形式の例会はあってもいいと思いますか？
39 件の回答



⑥本例会は、企画段階から完全オンライン形式で設えさせて頂きました。今後、コロナの影響がなくともこのような形式の例会はあってもいいと思いますか？

※「はい」と答えられた方の回答

- ・参加しやすい
- ・繰り返し行うことで、より学びがふかまるため
- ・本日の講師も仰っていましたが、会場に行く時間や準備する時間等、省けるものもあるから
- ・例会などに出席するための選択肢は多い方がいいと思うため。
- ・普段なら尾道まで来るのにも一苦勞であったり、費用がかさんでしまっただけでできないような講師の方々でも比較的安価で講演をお願いできる可能性が高まり例会の幅が広がると感じるから。
- ・大池委員長の防災例会もそうでしたが、家族や社員、一般の人でも興味深い内容のものは、尾道青年会議所会員だけでなく、公開という形で行う価値があると思うので。
- ・予算の問題もあるし、今後幅広く拡大をするなら遠隔地の人でも参加できる設えはあってもいいと思います。
- ・幅が広がるから。ただし、検証を集合で開催するなどの工夫は必要だと思う。
- ・集合しての例会でないのは正直少し寂しい気持ちはありますが、今までなかったことが可能になると感じています。
- ・講師料が高額な方にも安価で受けて頂ける可能性がある

※「いいえ」と答えられた方の回答

- ・雰囲気
- ・完全オンラインではなく、リアルとオンラインの良いところを形として表すことができれば良いと思います。
- ・学びの質が違うかなと。JCでなくても経験できそうに感じました。

⑦その他に例会内容について、ご自由にご記入下さい。

- ・新鮮味が無かった。内容がマナー本とかネット記事とかでよく見る内容だった。折角講師を呼ぶなら、その人でないと話せないようなことを伝えてほしかった。
- ・コロナ禍という状況で考えたときに、今までのオンライン例会だと最高の内容だと思えます。
- ・例会テーマと講師の方のイメージが合致していて、とても聞きやすかったです。
- ・緊急事態宣言でなくてオンラインという取り組みの第一歩として非常に良い例会だったと思えます。
- ・資料以外でも、先生の喋り方や、講演の仕方などから学べる事も多かったように思う。

○委員長所見

4月例会のアンケート回答率が86%でしたが、97%と大きく改善しました。お礼のメールにアンケート回答を添えていたことがよかったのか、メール配信後に回答が10名増えました。紙のアンケートよりこういったアンケートの方が回答しやすいのかもしれませんが、また、繰り返し配信することで回答率が上がりそうです。

11月例会の内容について多くの方から支持頂けました。「印象力」をしっかりと伝え、今後役に立つスキルを持ち帰って頂けました。ただシンプルな内容ではあったので、既視感を感じられた方も一定数いたようです。しかし、講師の協力によりリアルタイムで回答者を指名するなど、臨場感のある例会を実施できたと感じています。また、講師の振る舞いから「印象力」の重要性を感じて頂けたようにも思います。

オンライン例会に関しては、出席しやすく時間効率があがることが期待できそうです。また、リアルだと高額な講師や遠方で呼びにくい講師を招くことができるので学びの幅を広げる可能性があると感じて頂けたようです。そして、オンライン例会の場合は家族や社員、公開例会にすればいいのではないかという意見もあるので、今後検討して頂ければと思います。

～Enjoy！非対面コミュニケーション！～
オンラインで印象力を高める7つのポイント



本日のプログラム

1. 講師自己紹介
2. オンラインのデメリット・メリット
3. 新しい未来創造 3つのコツ
4. オンラインのマナー
5. オンラインの印象力を高める 7つのポイント

1.自己紹介・業務内容

人材教育家

オフィス香山千賀 代表 香山千賀(かやまちが)

◆企業研修・講演

営業力、マナー、コミュニケーション
新入社員研修、パワハラ防止研修

◆セミナー

女性向けセミナー
企業研修講師向けセミナー

◆経営者向けコンサルティング

営業力強化、人材育成



1.自己紹介・経歴



【研修実績】

大樹生命保険株式会社
富士ゼロックス株式会社
東日本旅客鉄道株式会社
中部電力株式会社
九州電力株式会社
株式会社 J T B
浜名湖競艇企業団 他多数

オフィス香山千賀 代表 香山千賀(かやまちが)

1964年 福岡県田川市出身

1985年 日本航空株式会社に国際線客室乗務員として勤務
ヨーロッパ、アメリカ、アジアなど
28カ国56都市へ渡航 (1996年退職)

1997年 マナー講師として活動開始

2001年 人材派遣会社に入社 @福岡市
官公庁や企業の研修、登録スタッフのマナー研修
派遣営業・スタッフ管理などを担当

2004年 講師として独立 @浜松市

2011年 東京に移転

2021年 『JAL CAの超成功営業術』 発信開始

客室乗務員としての経験を活かしたコミュニケーション力
や外見の作り方、モチベーションアップさせる意識改革術
は高い評価を得て、上場会社をはじめ300社を超える企業
から研修や講演のオファーを受ける。



1.自己紹介・経歴

- オフィシャルサイト : <http://kayamachiga.jp>
- Facebook : <https://www.facebook.com/chiga.kayama/>

< 香山 千賀



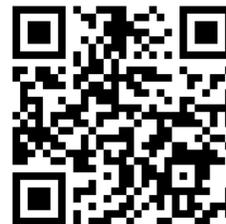
香山 千賀

人材教育家、元 JAL 国際線 CA
研修 (営業力、パワハラ、マナー)、
講演、コンサルティング
転居後《人脈ゼロ》の街で起業し、
上場企業など 300 社からオファーを
いただいた『JAL CA の超成功営業
術』公開中

➕ ストーリーズに追加



オフィシャルサイト



Facebook



1.自己紹介・・・プライベート



26歳の娘



23歳の息子

CAを目指したきっかけ



1970年(6歳)

「JALの国際線スチュワーデスになる！」

「JALの国際線スチュワーデスにしかならない！」

JAL CAの11年

1985年～1996年 28ヶ国56都市



《パ リ》



JAL CAの11年



《パリ》

《ローマ》





《阿姆斯特ダム》

JAL CAの11年



《アテネ》

JAL CAの11年



JAL CAの11年



《ニューヨーク》



《ホノルル》

JAL CAの11年



《バンコク》

JAL CAの11年



《バーレーン》

JAL CAの11年



- ・ シブがき隊
- ・ 沢田研二
- ・ 橋幸夫
- ・ 徳永英明
- ・ 丹波哲郎
- ・ デーモン閣下
- ・ ルクセンブルグ大公国 皇太子
- ・ 泉ピン子
- ・ 山口智子
- ・ デヴィ夫人
- ・ 王貞治
- ・ 片山右京
- ・ 高田延彦

矢沢永吉さん



2. オンラインのデメリット・メリット・デメリット編

- 熱量が伝わりにくい
 - 深い対話がしにくい
- ・お客様の課題を見つけづらい
・商品の良さを伝えづらい
- 注意点や攻略法がつかめていない
 - ・情報が少ない
 - ・経験豊富な上司が少ない



2. オンラインのデメリット・メリット・メリット編

- 移動の手間、費用が省ける
- 1日の実施数を増やせる
- リラックスして話すことができる
- 自分の時間が増える



2.オンラインのデメリット・メリット・メリット編

- 日本中・世界中の人を対象に出来る

『新しい未来』を創り出す事ができる

3.新しい未来創造 3つのコツ

- 対面とは『ベツモノ』と考える ⇒ ベツモノだから違うやり方・違う商品
- 慣れればいだけ ⇒ 早く慣れた人が早く得する
- 新しい趣味など始める ⇒ メリット実感 ⇒ やる気マシマシ



発想の転換力が鍵



3.新しい未来創造・参考事例

《TicTok》
焼き鳥少年団
@倉敷



《TicTok》
鳥羽ビューホテル
@三重県鳥羽市



《漁師カード》
@青森県



3.新しい未来創造 3つのコツ

- 思いつく事 = 出来ること
- 「やり続ける」と必ず成功する



4. オンラインのマナー



- お客様より**先**に入室、**後**に退室
- きちんと**挨拶**、**自己紹介**
- **お辞儀**は**丁寧**に



4. オンラインのマナー



時間

- お客様の都合を先に**確認**
- **30分～40分**で終わる



4. オンラインのマナー



事前確認

- 声がちゃんと聞こえているか**確認**
- 開始前に聞きたいことがあるか**確認**



5. オンラインで印象力を高める7つのポイント



- 服装、座り方に注意
- 目線はカメラ(特に挨拶、お礼の時)



5. オンラインで印象力を高める7つのポイント



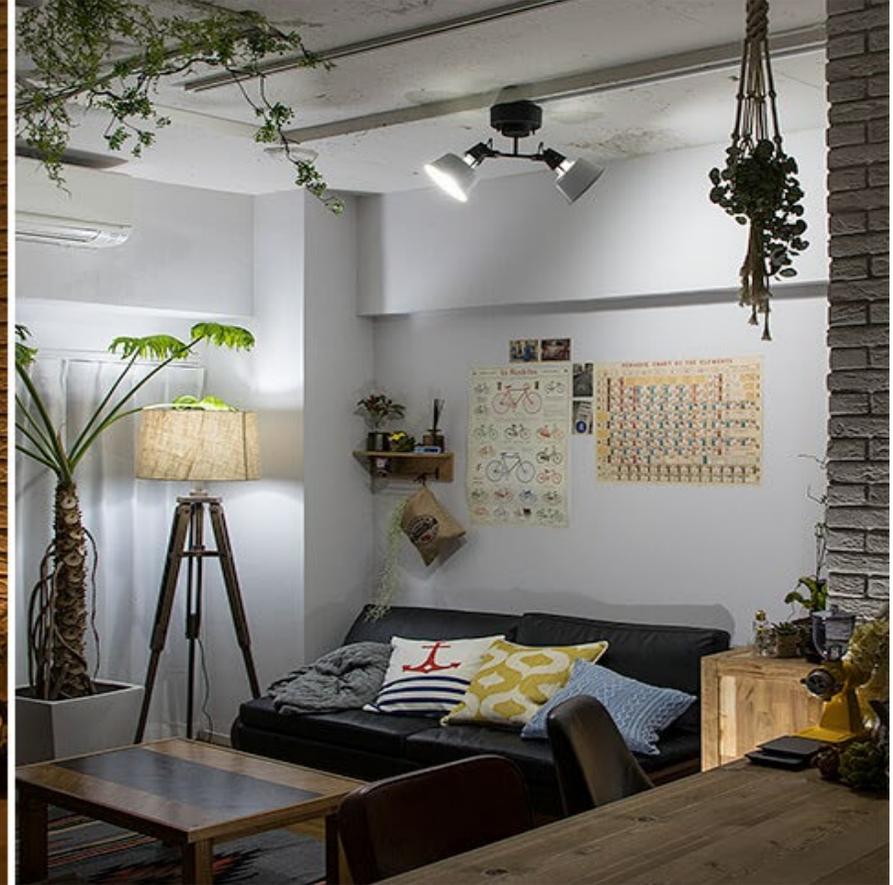
- **背景**はシンプルに
- **周りの音**がしないところで
- **光**に気を付ける



5. オンラインで印象力を高める7つのポイント

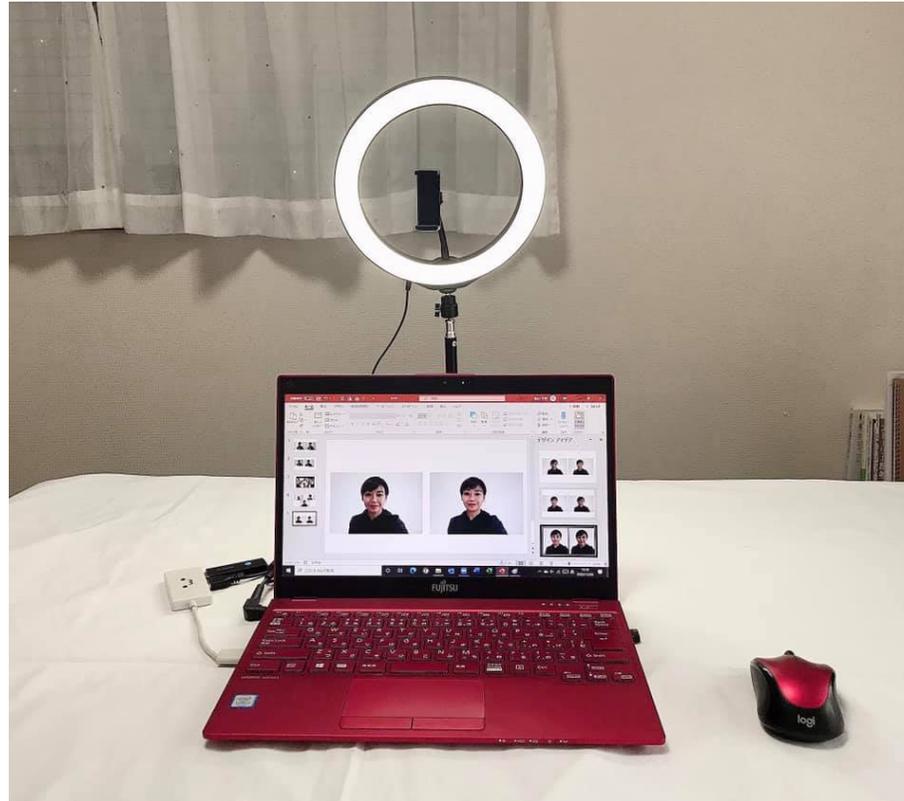


オンラインに不向き



○ オンライン向き

5. オンラインで印象力を高める7つのポイント



5. オンラインで印象力を高める7つのポイント



- いつもより**大きな声**
- いつもより**高いトーン**
- 滑舌よく



5. オンラインで印象力を高める7つのポイント



- ゆっくりうなづく

- ゆっくり大きく動く



小顔&パッチリ目になるマッサージ

- ①首を回す 左右3～5回
- ②耳たぶ持って回す引っ張る 30秒
- ③耳下～鎖骨リンパ流し 左右10回
- ④眉つまむ 眉頭、真ん中、眉尻 5秒づつ
- ⑤頬とあごの下押す&流す



- 最近はマスク生活で表情筋が動いてないので
しっかり動かしましょう！

5. オンラインで印象力を高める7つのポイント



● 最初の数分は『場作り』

- ・相手の好きなこと、興味あることから入る
- ・自己紹介の時に好きなことを入れるとよい

● ずっと説明し続けられない

数分に1回「ここまでで何かありますか」と質問する

● あいづちをきちんと打つ

女性には「わかります」

男性には「さすがです」「すごいですね」

● メモを取りながら聞く



5. オンラインで印象力を高める7つのポイント



- 文字数少なく
- 字は大きく
- 1スライド 1テーマ



5. オンラインで印象力を高める7つのポイント



- **最初に流れやゴール**を伝える
流れがわかるだけで理解度があがる
- **資料**をしっかりと見せながら話す
説明している箇所にカーソルを合わせるなどする
- 売ることより『**ファン**』に
なってもらおう事を目指す
ファン=長いお付き合いの土台



**オンラインだからこそ「印象力」が大事。
日本中・世界中の人と繋がるオンラインで
『新しい未来』を創り出そう！**

特別合同委員会実施報告（参考資料）

- 日時：2021年11月30日（火）
- 場所：市役所 2F 多目的スペース 1
- 趣旨：11月例会をオンラインで実施したため、バッジ授与式及び拡大表彰を行う場が別日程で必要となりました。バッジ授与式では、新入会員が理事長よりバッジを受け取り、尾道青年会議所の仲間に加わる場を設えました。また、拡大表彰を行い、本年度の拡大活動への功労者を讃える場としました。
- 内容：事務局と連携して特別合同委員会を実施しました。バッジ授与式では1名が欠席となったため、5名の新入会員が理事長よりバッジを受け取りました。例年では、新入会員代表が挨拶を行います。本年度は全員に挨拶をして頂きました。また、拡大表彰では拡大レース優勝チームに名入りウィスキーを授与し、事務局チーム代表の歌専務より一言頂きました。個人賞では拡大レース1位～3位、入会2年目までを対象とした拡大新人王より賞状と一言を頂きました。

拡大レース優勝チーム：正副事務局チーム
拡大レース個人（優勝）：加藤雅崇くん
（2位）：大池慎三くん
（3位）：村橋聡くん



実施風景



表彰状

2021 拡大レース 3位

村橋 聡殿

あなたは本年年度の拡大活動に
積極的に取り組み2021年
度拡大レースにおいて優秀な
成績を収められました
よってその成果に感謝しこれ
を表彰致します

二〇二一年十一月三十日

尾道青年会議所 拡大研修委員会

委員長

吉田

嵩正



一般社団法人 尾道青年会議所 事業報告（案）決算（案）

審議事項

委員会名：拡大研修委員会

委員長名：吉田 嵩正

(1) 議案名 クリスマス会 事業報告（案）決算（案）に関する件

(2) 事業名 テーマ「Smart Christmas」

(3) 事業実施に至る背景

我々が日々の活動に邁進できるのは、ご家族の理解と協力に支えられているからです。一年間お世話になったご家族に感謝を伝え、楽しい時間を共有できる場が必要です。

(4) 事業目的（趣旨）

a. （対外）

b. （対内）会員がご家族に日頃の感謝を伝え、思い出に残る時間を作ることを目的とします。

(5) 実施日時 2021年12月5日（日）

(6) 場 所 グリーンヒルホテル尾道

(7) 参加人員 内部 38名 外部 78名 計 116名

（外部内訳：配偶者25名、子ども53名）

(8) 外部協力者

(9) 事業の目的は達したか？

昨年は中止となりましたが、本年度は中止の判断ではなく、どうすればご家族の方にも安心して参加して頂けるかを考えて計画しました。その結果、新型コロナウイルス感染症対策で飲食なし、時間を区切って分散入場で実施しました。今回の設えは、短時間で参加しやすかったとのお声を頂いております。オープニングムービーに代えて、常設で今年1年間の振り返り動画を流し、ご家族からのJC活動の理解を深めることができました。また、お菓子縁日はお子様に大盛況でご満足頂ける内容だったと感じております。トッピング体験では、ご家族でオリジナルケーキを作って頂き、クリスマス会の楽しい思い出を作って頂きました。写真撮影コーナーでインスタ映えする写真を撮って頂き、記念に残る写真を大変喜んで頂きました。そして、クリスマス会後のメンバーからの聞き取りから、多くの方にご家族共にご満足頂けたというお声を頂いております。よって、目的は達成いたしました。

(10) 実施上の問題点

・個別の返信をお願いしましたが、返信忘れなどが多く、委員会メンバー電話で確認を行いました。

PR不足もありますが、委員会で取りまとめて頂く方がよかったように感じます。

・中学生などのある程度大きなお子様が遠慮してしまう設えになってしまいました。ダーツを借り

るなど比較的大きなお子様も遊びやすいブースを用意する必要がありました。

- ・グループ分けをしましたが、小さいお子様を連れてこられる方を中心に早い時間でのご来場希望が多くありました。委員会・事務局で分けるよりも時間の希望を取る必要がありました。上にあげている大きなお子様が遠慮してしまった問題と合わせて、前半は小さなお子様メイン・後半は大きなお子様メインなどで色を変えてもよかったかもしれません。
- ・ケーキトッピング体験が想定以上に回転率が悪くなり、待ち時間ができてしまいました。もう少しテーブル数を増やすなどの工夫が必要でした。
- ・会場の装飾用に用意した風船が割れてびっくりするお子様がありました。風船の空気の入れすぎが原因でしたので、加減する必要がありました。

(11) 次年度への引継事項

- ・装飾で使い切らなかった風船などは衣装と一緒に倉庫に保管しております。
- ・クリスマスツリーが劣化しております。買い換えの検討が必要です。
- ・クリスマス会で使用しているメッセージカードがたくさん余っているので、次年度は注文しなくても大丈夫かもしれません。
- ・奥様向けのプレゼントは無理に用意するより、メンバーにお任せした方がいいかもしれません。
- ・今回のような短時間の設えはご家族への負担が少なく、参加しやすかったとのお声がありました。コロナ対策抜きでもこういった形式は今後実施してもいいのではないかと思います。その場合は希望時間も決められるようにして下さい。

(12) 委員長所見

拡大研修委員会最後の事業を無事終えることができました。クリスマス会を当委員会に担当させて頂いたことで、拡大活動へご協力頂いたメンバーへ少しは恩返しができるのかなと感じております。また、例年とは違った設えでしたが、試行錯誤しながらも楽しく事業に取り組めたように思います。

終わったと思うと少し寂しくも感じますが、とても充実した1年を過ごさせて頂きました。至らない点も多い委員長でしたが、素晴らしい副理事長と最高の委員会メンバーに支えて頂きやり遂げることができたと思います。ありがとうございました。

(13) 添付資料

- 事業収支計算書（案）
- 収支計算明細書（案）
- 事業風景写真（参考資料）

第1回理事会 2022年 1月 7日

事業収支計算書(案)

事業名 クリスマス会 テーマ「Smart Christmas」

収入の部

大科目	中科目	小科目	細目	予算額	決算額	差異	備考
事業収入	事業費繰入収入	事業費繰入収入		200,000	200,000	0	
	事業費繰入収入	事業予備費繰入収入				0	
	登録料収入			292,000	152,000	140,000	4000×38名(73名→38名)
	販売収入					0	
	広告料収入					0	
	負担金収入					0	
	雑収入					0	
補助金等収入	国庫補助金収入					0	
	地方公共団体補助金収入					0	
	民間補助金収入					0	
	国庫助成金収入					0	
	地方公共団体助成金収入					0	
	民間助成金収入					0	
寄付金収入	寄付金収入					0	
	募金収入					0	
収入合計				492,000	352,000	140,000	

支出の部

大科目	中科目	小科目	細目	予算額	決算額	差異	備考
事業費支出	事業費支出	会場設営費支出	人件費支出			0	
			食事代支出			0	
			会場費支出	49,500	49,500	0	会場費
			設営費支出			0	
			運送費支出			0	
			レンタル料支出			0	
		小計	49,500	49,500	0		
		企画演出費支出	人件費支出			0	
			食事代支出			0	
			企画費支出			0	
			演出費支出	434,900	297,959	136,941	ケーキ代・お花代・お菓子代・装飾費など
			旅費交通費支出			0	
		小計	434,900	297,959	136,941		
		本部関係費支出	人件費支出			0	
			食事代支出			0	
			会場費支出			0	
			設営費支出			0	
			旅費交通費支出			0	
			通信費支出			0	
			運送費支出			0	
			消耗品費支出			0	
			レンタル料支出			0	
			保険料支出			0	
			渉外費支出			0	
		小計	0	0	0		
		講師関係費支出	食事代支出			0	
			旅費交通費支出			0	
宿泊費支出				0			
保険料支出				0			
謝礼金支出				0			
会合費支出				0			
記念品代支出				0			
小計	0	0	0				
広報費支出	運営費支出			0			
	会場費支出			0			
	設営費支出			0			
	通信費支出			0			
	消耗品費支出			0			
	レンタル料支出			0			
	作成費支出			0			
	PR費支出			0			
小計	0	0	0				
資料作成費支出	通信費支出			0			
	資料費支出	3,300	3,300	0	クリスマスカード		
	消耗品費支出			0			
	レンタル料支出			0			
	作成費支出			0			
小計	3,300	3,300	0				
報告書作成費支出	通信費支出			0			
	資料費支出			0			
	消耗品費支出			0			
	レンタル料支出			0			
	作成費支出			0			
小計	0	0	0				
懇親会費支出	人件費支出			0			
	会場費支出			0			
	設営費支出			0			
	旅費交通費支出			0			
	運送費支出			0			
	レンタル料支出			0			
	保険料支出			0			
	飲食費支出			0			
	アトラクション費支出			0			
小計	0	0	0				
渉外費支出	役員渉外費支出			0			
	記念品代支出			0			
小計	0	0	0				
旅費交通費支出	旅費支出			0			
	交通費支出			0			
	宿泊費支出			0			
小計	0	0	0				
参加記念品代支出			0				
保険料支出			0				
通信費支出			0				
販売物品仕入支出			0				
雑費支出			0				
事業予備費支出			4,300				
余剰金					1,241		
支出合計				492,000	352,000		

●余剰金 ¥1,241 については本理事会承認後、事業予備費に繰入れる。

事業風景写真（参考資料）





一般社団法人 尾道青年会議所 事業報告（案）決算（案）

審議 事項

委員会名：総務広報委員会

委員長名：小西 琢真

(1) 議案名

卒業例会行事 事業報告（案）決算（案）に関する件

(2) 事業名

卒業例会 テーマ「恩返し ～感謝と敬意～」

(3) 事業実施に至る背景

今年は8名のメンバーが尾道青年会議所をご卒業されます。卒業生の新たなステージへの旅立ちを祝福するとともに、私たちを導いて下さった卒業生へ感謝と敬意を表し恩返しする場として「卒業例会」を開催する必要があります。

(4) 事業目的（趣旨）

a. （対外）

b. （対内）卒業生の皆さまが尾道青年会議所に入会してからこれまで、前向きに楽しくご活動されてきた思い出を振り返り、感謝の気持ちを共有し、敬意をもって卒業生を祝福することを目的とします。

(5) 実施日時 2021年12月15日（水）

例会セレモニー	18:30～18:40
受付・OB入場	18:45～19:00
卒業式	19:00～21:00

(6) 場 所 国際ホテル

(7) 参加人員 内部 73名 外部 47名 計 120名
(内部内訳：現役会員 57名 新入会員 8名 卒業生 8名)
(外部内訳：特別会員 18名 OB会員 29名)

(8) 外部協力者

(9) 事業の目的は達したか？

本例会は、事業の目的を達成するために、①卒業例会がこれから開催されるという雰囲気を醸成する挨拶・OB紹介、②オープニング映像、③卒業生紹介・送辞・答辞（代表者挨拶を含む）の3部構成で設えました。そして、卒業生を多くのOB特別会員の方々と共に見届け、盛大に送り出すことが出来ました。例会後、卒業生やOB特別会員からも好評を頂いたことから目的は達したものと考えます。

(10) 実施上の問題点

特にございません。

(11) 次年度への引継ぎ事項

- ①当日の役割分担は、委員会メンバーだけでは足りないので、他委員会に手伝って頂く必要があります。場合によっては、リハーサルにも参加してもらう必要があるため、早めにシナリオを作成し、役割分担を決めることが大切です。
- ②リハーサルを行うには国際ホテルとの日程調整が必要ですので、早めに国際ホテルと打ち合わせをする必要があります。
- ③卒業例会の流れは、長い間受け継がれてきた伝統にもなっています。もし新しい形にチャレンジする場合は、しっかりと議論を重ねる必要があります。また、卒業生も過去の卒業例会をイメージして心の準備をしています。どのような形なら、卒業生を気持ちよく送り出せるのか、多くの人の意見を聞くべきです。
- ④例会途中で旗の一部がはがれてしまいました。テープでしっかりと貼っていましたが、それでもはがれてしまいました。恐らく、スポットライトの熱で粘着力が弱まった可能性があります。通常よりも強力な粘着テープで貼る必要がありました。
- ⑤パソコンからプロジェクターへの出力はHDMIを用いたデジタル信号としました。D-s u bを用いたアナログ信号より映像が格段に綺麗でした。デジタル信号はノイズに弱いですが、リハーサルで問題ないことが確認できれば、HDMIを用いることを薦めます。
- ⑥リハーサルを重ね、送辞者・卒業生に持ち時間を伝えることで、本番はタイムスケジュール通りに終わることが出来ました。送辞・答辞の時間は読めない部分ですが、事前に時間をお伝えしておくことが大切です。
- ⑦例会終了後のOB特別会員へのタクシーの手配が抜けていました。次年度では忘れないように気を付けてください。

(12) 委員長所見

今年当日と同じ設えでリハーサルを行える日はありませんでした。しかし、会場の設えが違っていても、音響やスポットライトの確認や、シナリオの確認は行えます。そして現場でリハーサルを行うことで委員会メンバー全員が当日のイメージを持つことが出来ました。12月に入り、毎週リハーサルを繰り返し、その度に修正点が見つかりブラッシュアップできました。また、専務にも参加して頂き、ご意見を頂いたことも改善につながりました。3回目のリハーサルでは完璧にできる手ごたえを得ることが出来ました。

また、アルバムは卒業生に大変好評でした。アルバム作成に当たっては、メンバー一丸となって写真を探しました。卒業生に喜んでいただき大変うれしく思います。また、アルバムの内容をOB席にも資料として配布し、分かりやすいとの声も頂きました。

委員会メンバー、委員長、事務局の皆さまには大変助けて頂きました。誠にありがとうございました。

(13) 添付資料

事業収支計算書（案）

収支計算明細書（案）

請求書 国際ホテル（参考資料）

第1回理事会 2022年1月 7日

事業収支計算書(案)

事業名 卒業例会 テーマ「恩返し ～感謝と敬意～」

収入の部

大科目	中科目	小科目	細目	予算額	決算額	差異	備考
事業収入	事業費繰入収入	事業費繰入収入		60,000	60,000	0	
	事業費繰入収入	事業費繰入収入		120,000	120,000	0	
	登録料収入			141,570	141,570	0	正会員@2,178×65名
	販売料収入			54,000	54,000	0	特別会員@2,000×27名
	広告料収入					0	
	負担金収入					0	
補助金等収入	雑収入					0	
	国庫補助金収入					0	
	地方公共団体補助金収入					0	
	民間補助金収入					0	
	国庫助成金収入					0	
	地方公共団体助成金収入					0	
寄付金収入	民間助成金収入					0	
	寄付金収入					0	
	募金収入					0	
収入合計				375,570	375,570	0	

支出の部

大科目	中科目	小科目	細目	予算額	決算額	差異	備考		
事業費支出	事業費支出	会場設営費支出	人件費支出			0			
			食事代支出	9,900	10,560	-660	国際ホテル		
			会場費支出			0			
			設営費支出	274,720	276,700	-1,980	国際ホテル、メディアジャンクション		
			運送費支出			0			
			レンタル料支出	16,500	16,500	0	国際ホテル		
		小計		301,120	303,760	-2,640			
		企画演出費支出	人件費支出				0		
			食事代支出				0		
			企画費支出				0		
			演出費支出	37,265	37,265	0	花のよしはら、紙誠、YUUKIDesign		
			旅費交通費支出			0			
		小計		37,265	37,265	0			
		本部関係費支出	人件費支出				0		
			食事代支出				0		
			会場費支出				0		
			設営費支出				0		
			旅費交通費支出				0		
			通信費支出				0		
			運送費支出				0		
			消耗品費支出				0		
			レンタル料支出				0		
			保険料支出				0		
			渉外費支出				0		
		小計		0	0	0			
		講師関係費支出	食事代支出				0		
			旅費交通費支出				0		
			宿泊費支出				0		
			保険料支出				0		
			諸謝金支出				0		
			会合費支出				0		
		記念品代支出				0			
		小計		0	0	0			
		広報費支出	運営費支出				0		
			会場費支出				0		
			設営費支出				0		
			通信費支出				0		
			消耗品費支出				0		
			レンタル料支出				0		
			作成費支出				0		
		P R費支出				0			
		小計		0	0	0			
		資料作成費支出	通信費支出				0		
			資料費支出				0		
			消耗品費支出				0		
			レンタル料支出				0		
		作成費支出	33,310	33,310	0	エディオン尾道店、紙誠			
		小計		33,310	33,310	0			
		報告書作成費支出	通信費支出				0		
			資料費支出				0		
			消耗品費支出				0		
			レンタル料支出				0		
		作成費支出				0			
		小計		0	0	0			
		懇親会費支出	人件費支出				0		
			会場費支出				0		
			設営費支出				0		
			旅費交通費支出				0		
			運送費支出				0		
			レンタル料支出				0		
			保険料支出				0		
			飲食費支出				0		
			アトラクション費支出				0		
			小計		0	0	0		
		渉外費支出	役員渉外費支出				0		
		記念品代支出					0		
		小計		0	0	0			
		旅費交通費支出	旅費支出				0		
			交通費支出				0		
			宿泊費支出				0		
		小計		0	0	0			
		参加記念品代支出					0		
		保険料支出					0		
		通信費支出					0		
		販売物品仕入支出					0		
		雑費支出					0		
		事業予備費支出				3,875			
		余剰金					1,235		
		支出合計				375,570	375,570	0	

●余剰金 ¥1,235 については本理事会承認後、事業予備費に繰入れる。

御請求明細書

商品名	単価	数量	料金	割引	金額	備考
緑茶(ペットボトル)300ml	150	64	9,600		9,600	
会場使用料	160,000	1	160,000		160,000	メイン会場、控室、駐車場料含む
① 小計			169,600		169,600	
サービス料			16,000		16,000	
消費税			18,560		18,560	
合計			204,160		204,160	

商品名	単価	数量	料金	割引	金額	備考
ステージ装花	20,000	1	20,000		20,000	壺花1台
吊下げスクリーン	15,000	1	15,000		15,000	
テーブルクロス(白布)	300	70	21,000		21,000	
② 小計			56,000		56,000	
消費税			5,600		5,600	
合計			61,600		61,600	

合計	単価	数量	料金	割引	金額	備考
小計【①+②】			225,600		225,600	
サービス料【①】			16,000		16,000	
消費税【①+②】			24,160		24,160	
合計					265,760	

一般社団法人 尾道青年会議所 事業報告（案）

審議 事項

委員会名：総務広報委員会

委員長名：小西 琢真

(1) 議案名

活動記録の整理・保存及び広報活動の実践 事業報告（案）に関する件

(2) 事業名

J C ライフの発行

(3) 事業実施に至る背景

例年、尾道青年会議所では活動報告や事業告知のツールの一つとして J C ライフを発行し、現役会員のみならず、OB 諸先輩方や他 L O M、外部団体に情報を発信してきた。2021 年度も活動報告並びに告知のツールとして、J C ライフの発行が必要と考える。

(4) 事業目的（趣旨）

- a. （対外）OB 諸先輩方や外部の諸団体に尾道青年会議所の活動を発信することで、各種事業への理解と協力を得ることを目的とする。
- b. （対内）尾道青年会議所の活動記録の保存を目的とする。また、会員全体で活動内容の共有を図り、会員の事業への参加意識の向上を図ることを目的とする。

(5) 実施日時 2021 年 1 月 1 日（金）～12 月 31 日（金）

(6) 場 所

(7) 参加人員 内部 69 名 外部 350 名 外部団体 21 箇所 計 419 名 + 21 箇所 （外部内訳：OB 会員 323 名 特別会員 27 名）

(8) 外部協力者

(9) 事業の目的は達したか？

尾道青年会議所の活動内容を OB 諸先輩方や対外へ発信することで、広く活動を知っていただく機会になったと考えます。また、新型コロナウイルス感染拡大の影響で活動中止を余儀なくされた中でもメンバー紹介等の記事を発行することで、尾道青年会議所を体内外へ周知することができたものとし、目的は達成したと考えます。

(10) 実施上の問題点

事業の実施時期によって、毎月掲載記事数にばらつきが出ます。紙面が足りないときに使えるような記事のストックが必要です。

(11) 次年度への引継ぎ事項

- ①卒業生スピーチの文字起こしは数日で校了までもっていく必要があり、とても厳しいスケジュールです。事前に担当の割り振りを決めておく必要があります。レコーダーはスマートフォンのア

プリを使って複数人で録音しておくなど、工夫しておく文字起こしが楽になります。また、原稿を作っている卒業生もいらっしゃるの、スピーチ後にもらうことが出来れば、大変助かります。そして必ず、卒業予定者・事務局に最終チェックしてもらい、オフレコにする必要がある箇所を外に出さない配慮が必要です。

②毎月の校了の時期は月末から来月始めとなり、この時期は上程書の修正時期と重なることが多いです。事前にJCライフ担当者を決めて、紙誠さんとのやり取りも含めて任せておくと、心に余裕が出来ます。

(12) 委員長所見

①広島大学の田村先生にJCライフ記事を執筆していただいた為、メールにて記事を送っていました。その際に広島大学の事務職の方が「新しい尾道の魅力を知ることが出来て楽しく読んでいる」という話を聞きました。様々な記事を載せる事で、より多くの人にJCライフを手にとってもらいやすくなると感じました。事業が少なく紙面が埋まらない場合は、青年会議所活動にとらわれることなく記事を作ればよいと思います。

②今年は今役メンバーにも紙でJCライフをお配りしたことで、読んでもらいやすくなったと感じております。また、郵送された記事をOB特別会員のご家族が読まれている場合や他団体の方が読まれている事もあります。私が考えていた以上に影響力のあるメディアであることを実感しました。

③感染拡大の影響で事業が中止になる中でも、委員会メンバー一丸となって、取材を行い記事を作成することで休刊することなく、1年間継続してJCライフを発行することが出来ました。また、他委員会のメンバーにも記事を依頼したときには皆さま快く引き受けてくださり、誠にありがとうございました。

(13) 添付資料

第1回理事会 2022年1月 7日

一般社団法人 尾道青年会議所 事業報告（案）決算（案）

審議 事項

委員会名：総務広報委員会

委員長名：小西 琢真

(1) 議案名

活動記録の整理・保存及び広報活動の実践 事業報告（案）決算（案）に関する件

(2) 事業名

情報通信技術（ICT）を活用した活動記録の整理・保存及び広報活動の実践

(3) 事業実施に至る背景

これまで、ICTを活用したWebサイト・Facebook及びJCライフ電子化は、活動記録の整理・保存及び広報活動の媒体として活用され一定の成果を上げてきたことから、引き続きICTを活用した活動記録の整理・保存及び幅広い広報活動が必要である。

また、新たな広報活動の手法を取り入れるためには、従来の方法と対比しての検証が必要である。

(4) 事業目的（趣旨）

- a. （対外）尾道青年会議所の事業告知や活動記録などの情報を発信し、より多くの方に活動に対する理解と興味を持って頂くことを目的とする。
- b. （対内）尾道青年会議所の情報を共有することで、メンバーの事業への参加意識の向上を図り、メンバーが事業を計画・実施する過程で参考資料として利用できるようにする事を目的とする。

(5) 実施日時 2021年1月1日（金）～12月31日（金）

(6) 場 所

(7) 参加人員 内部 65名 外部 名 計 65名

(8) 外部協力者

(9) 事業の目的は達したか？

新しくInstagramとTwitterのアカウントを作成し、事業報告や告知を行い対外へ情報発信し、Instagramのフォロワー数を300以上獲得する事が出来ました。

また、11月に行った合同事業の動画作成を行い、ホームページに掲載し、多くの方にご覧いただき尾道青年会議所の活動を広く知って頂ける設えとしました。

以上のことから、目的は達したと考えています。

(10) 実施上の問題点

委員会内にSNSに詳しい人がいない場合、アカウントの運用が難しくなります。

(11) 次年度への引継ぎ事項

- ①過去の活動記録を含め外付けHDD（2台）に保存しております。ご活用ください。
- ②例会の動画はよく見返しますので、重要な記録です。しかし、ビデオカメラのメモリ容量が限られるため、データをHDDに移した後は忘れずに消去を行ってください。また、ビデオカメラをセットした際には、空き容量が十分にあるか確認することも大切です。
- ③事務局にあるカメラは充電器が無く、シャッター部分も壊れています。撮影した写真の一部にシャッターが映り込んでいる事があります。扱いには十分注意してください。
- ④動画を外注する場合には、事前にどのようなイメージにするのか十分に検討しておくことが必要です。伝えたい事やメインに持ってくる写真等、委員会内でしっかり話し合っておくと協力業者との打合せもスムーズにいきます。
- ⑤対外事業の時にはどのような広報活動をしていくのか、担当委員会と事前に打合せをしておくことでスムーズな広報活動が行えます。
- ⑥対外事業の時には、SNSにアップする記事を事前に用意しておくことで、タイムリーに尾道青年会議所の活動をアピールできます。
- ⑦今年からInstagramとTwitterを始めたことで、管理するアカウントが増えました。複数のアカウントを運営していく上で、担当者を決めることが重要です。そうすることで、スピード感をもって運営することが出来ます。他委員会との連携もあることから、どのような運用をしていくのか委員会内でしっかり話し合う必要があります。

(12) 委員長所見

今年、コロナ明けの11月に合同事業を行いました。これはコロナ禍の中、どうすれば事業を実施できるのか、議論を重ねた上にできた事業です。その事業風景の写真を集め、動画を作成しホームページに掲載しました。YouTubeを用いることで、メディアジャンクションさんの年間サポート料金内で掲載することが出来ました。今後は、対外事業の告知等様々な形で新しい動画を載せていくことで、より活動的なホームページになると考えます。

最後に、原稿作成、写真提供など、皆さまには快くご協力いただき本当にありがとうございました。

(13) 添付資料

事業収支計算書（案）

収支計算明細書（案）

Facebook分析資料（参考資料）

ホームページ分析資料（参考資料）

請求書 動画作成費（参考資料）

第1回理事会 2022年1月 7日

事業収支計算書(案)

事業名 情報通信技術(CCTV)を活用した活動記録の管理・保存及び広報活動の実施-検証

収入の部

大科目	中科目	小科目	細目	予算額	決算額	差異	備考
事業収入	事業費繰入収入	事業費繰入収入		190,000	190,000	0	
		登録料収入				0	
		販売料収入				0	
		広告料収入				0	
		負担金収入				0	
		雑収入				0	
		国庫補助金収入				0	
		地方公共団体補助金収入				0	
		民間補助金収入				0	
		国庫助成金収入				0	
補助金等収入	地方公共団体助成金収入	地方公共団体助成金収入				0	
		民間助成金収入			0		
		国庫助成金収入			0		
寄付金収入	寄付金収入	寄付金収入			0		
		募金収入			0		
収入合計				190,000	190,000	0	

支出の部

大科目	中科目	小科目	細目	予算額	決算額	差異	備考		
事業費支出	事業費支出	会場設営費支出	人件費支出			0			
			食事代支出			0			
			会場費支出			0			
			設営費支出			0			
			運送費支出			0			
			レンタル料支出			0			
			小計	0	0	0			
		企画演出費支出	人件費支出			0			
			食事代支出			0			
			企画費支出			0			
			演出費支出			0			
			旅費交通費支出			0			
			小計	0	0	0			
			本部関係費支出	人件費支出			0		
		食事代支出				0			
		会場費支出				0			
		設営費支出				0			
		旅費交通費支出				0			
		通信費支出				0			
		運送費支出				0			
		消耗品費支出				0			
		レンタル料支出				0			
		保険料支出				0			
		渉外費支出				0			
		小計		0	0	0			
		講師関係費支出		食事代支出			0		
			旅費交通費支出			0			
			宿泊費支出			0			
			保険料支出			0			
			謝礼金支出			0			
			会合費支出			0			
			記念品代支出			0			
		小計	0	0	0				
		広報費支出	運営費支出		18,700	18,700	0		
			会場費支出				0		
			設営費支出				0		
			通信費支出				0		
			消耗品費支出				0		
			レンタル料支出				0		
			作成費支出		170,400	147,400	23,000		
			P R 費支出				0		
		小計	189,100	166,100	23,000				
		資料作成費支出	通信費支出				0		
			資料費支出				0		
			消耗品費支出				0		
			レンタル料支出				0		
			作成費支出				0		
		小計	0	0	0				
		報告書作成費支出	通信費支出				0		
			資料費支出				0		
			消耗品費支出				0		
			レンタル料支出				0		
			作成費支出				0		
		小計	0	0	0				
		懇親会費支出	人件費支出				0		
			会場費支出				0		
			設営費支出				0		
			旅費交通費支出				0		
			運送費支出				0		
			レンタル料支出				0		
			保険料支出				0		
			飲食費支出				0		
			アトラクション費支出				0		
			小計	0	0	0			
		渉外費支出	役員渉外費支出				0		
			記念品代支出				0		
		小計	0	0	0				
		旅費交通費支出	旅費支出				0		
			交通費支出				0		
			宿泊費支出				0		
		小計	0	0	0				
		参加記念品代支出				0			
		保険料支出				0			
		通信費支出			440	-440	振込手数料		
		販売物品仕入支出				0			
		雑費支出				0			
		事業予備費支出			900				
		余剰金					23,460		
		支出合計				190,000	190,000		

●余剰金 ¥23,460 については本理事会承認後、事業予備費に繰入れる。

尾道青年会議所 Facebookページ エンゲージメント

番号	日付	記事名	リーチ	いいね	コメント	シェア
48	12月17日	J C ライフ 1 2 月号	148	4	0	0
47	12月17日	11月例会	195	6	0	0
46	12月9日	クリスマス会	373	38	0	1
45	11月28日	防災ダンジョン	346	29	0	1
44	11月25日	2 5 2 5 プロジェクト	367	31	0	1
43	11月24日	バルーン	287	19	0	0
42	11月18日	J C ライフ 1 1 月号	202	5	0	0
41	11月10日	探険バスツアー	386	33	0	1
40	11月8日	合同事業	647	76	0	3
39	10月29日	1 0 月例会	356	17	0	0
38	10月26日	バルーン事業のお知らせ	398	34	0	0
37	10月17日	合同事業の案内	551	34	0	2
36	10月8日	防災ダンジョンの案内	303	12	0	1
35	10月7日	2 5 2 5 プロジェクトの案内	461	36	3	1
34	10月5日		183	1	0	0
33	10月5日		235	7	0	0
32	10月5日	2 5 2 5 プロジェクトの案内	709	49	0	3
31	9月27日	2 5 2 5 プロジェクトの案内	1311	69	1	8
30	9月15日	2 5 2 5 プロジェクトの案内	616	31	0	5
29	5月18日	ユーチューバーたいけん報告	797	35	0	2
28	5月18日	JC ライフ 5 月号	276	7	0	0
27	5月7日	家族会	392	17	0	0
26	4月28日	春季ゴルフ大会	426	18	0	0
25	4月19日	4 月例会	417	21	0	0
24	4月15日	JC ライフ 4 月号	231	3	0	0
23	4月5日	ユーチューバーたいけん	522	35	0	1
22	3月20日	3 月例会	379	24	0	0
21	3月16日	J C ライフ 3 月号	217	3	0	0
20	3月13日	ユーチューバーたいけんの案内	264	10	0	0
19	3月12日	ユーチューバーたいけんの案内	259	12	0	0
18	3月8日	ユーチューバー体験案内	249	8	0	0
17	3月5日	ブロック活動報告	361	21	0	0
16	2月26日	ユーチューバーたいけんの案内	707	40	0	3
15	2月18日	ユーチューバーたいけんの案内	308	24	0	1
14	2月16日	2 月定時総会	343	18	0	0
13	2月16日	J C ライフ 2 月号	239	7	0	0

12	2月12日	ユーチューバーたいけんの案内	695	86	1	11
11	2月2日	節分	375	32	0	0
10	1月26日	TV取材を受けました	361	14	0	0
9	1月16日	新年例会	588	36	0	1
8	1月15日	J C ライフ新春号	249	5	0	0
7	1月7日	新年のご挨拶 ～事務局～	272	18	0	0
6	1月7日	新年のご挨拶 ～J C 運動推進室～	296	18	0	0
5	1月7日	新年のご挨拶 ～指導力開発室～	305	23	0	0
4	1月7日	新年のご挨拶 ～社会開発室～	246	14	0	0
3	1月7日	新年のご挨拶 ～理事長～	571	38	0	1
2	1月6日	初詣に参りました	395	36	0	0
1	1月1日	プロフィール写真を変更	3	23	0	0

合計

18817

1177

5

47

用語説明

リーチ数 いいね数 コメント数 シェア数

リーチ数：コンテンツを見たユーザー数

平均値

いいね コメント シェア

2021年	25	0.1	0.98
2020年	57	2.9	0.95
2019年	30	2.2	0.15

考察

今年のいいね数の平均数は2019年と同程度です。これは、コロナ禍であっても事業に対する評価はコロナ前と同様に支持いただけたものと考えます。2020年が突出しているのは、花火を尾道水道で上げたことによる評価と思われる。

また、コメント数が極端に少ないですが、感染拡大で尾道でも感染者が多くでました。そのため不用意にコメントを書く人が減ったためと考えられます。

尾道青年会議所ホームページ分析資料



	ユーザー	セッション	
2021年	5,627	8,444	←感染拡大で活動休止期間があったにもかかわらず、2019年より多くのユーザーに閲覧してもらえた
2020年	11,674	15,689	←花火を上げたため、例年より多くの方が閲覧した
2019年	5,427	8,641	
2018年	4,674	7,875	

請 求 書

2021年12月14日

一般社団法人 尾道青年会議所 様

下記の通りご請求申し上げます

今 月 合 計 金 額 ¥70,000
 消 費 税 ¥7,000

税 込 合 計 金 額	¥77,000
--------------------	----------------



イービジョン 株式会社
 代表取締役 長尾光徳
 広島県尾道市長江二丁目7-1
 TEL (0848)51-5533
 FAX (0848)20-8281

振 込 先	中国銀行尾道支店	広島銀行 尾道支店
口座番号	普通預金 1454861	普通預金 3322128
口座名義	イービジョン 株式会社 代表取締役 長尾光徳	

	内 訳	数量	単位	単価	金額(税抜)	摘要
	4事業ムービー作成(静止画スライドショー3分)					
I	編集費					
	編集費	1	式	50,000	50,000	
	写真加工費	1	式	10,000	10,000	
	著作権フリーBGM	1	式	10,000	10,000	
	小 計				70,000	
	消 費 税				7,000	
	合 計				77,000	

一般社団法人 尾道青年会議所 事業計画（案）

審議 事項

事務局

専務理事：大西 貴明

(1) 議案名

2022年度 一般社団法人尾道青年会議所 理事長の選定（案）に関する件

(2) 事業名

2022年度 一般社団法人尾道青年会議所 理事長の選定

(3) 事業実施に至る背景

一般社団法人尾道青年会議所の理事長は定款において、理事会で選定することが定款に定められています。

(4) 事業目的（趣旨）

a. (対外)

b. (対内) 定款第3章第17条の2項に、「理事長は、理事会においてこれを選定する。」とあります。したがって、2022年度一般社団法人尾道青年会議所理事長を今岡正英君として、理事会での選定を行いたい。

(5) 事業概要

a. 実施日時 2022年 1月 7日（金）

b. 場 所

c. 予算総額 ¥（詳細は別紙予算書）

d. 参加人員 内部 名 外部 名 計 名

(内部内訳：)

e. 動員計画

f. 外部協力者

g. 実施組織・推進リーダー 専務理事 大西 貴明

h. 実施手順・プログラム

2021年12月27日（月） 第5回正副理事長予定者会議

審議

2022年 1月 7日（金） 第1回理事会

審議

(6) 事業内容（目的達成のための手法説明）

2022年度理事長を理事会において選定します。

(7) 過去の検証・本年の工夫と期待される効果

定款に則り運営することで、組織の引き継ぎが円滑に行えます。

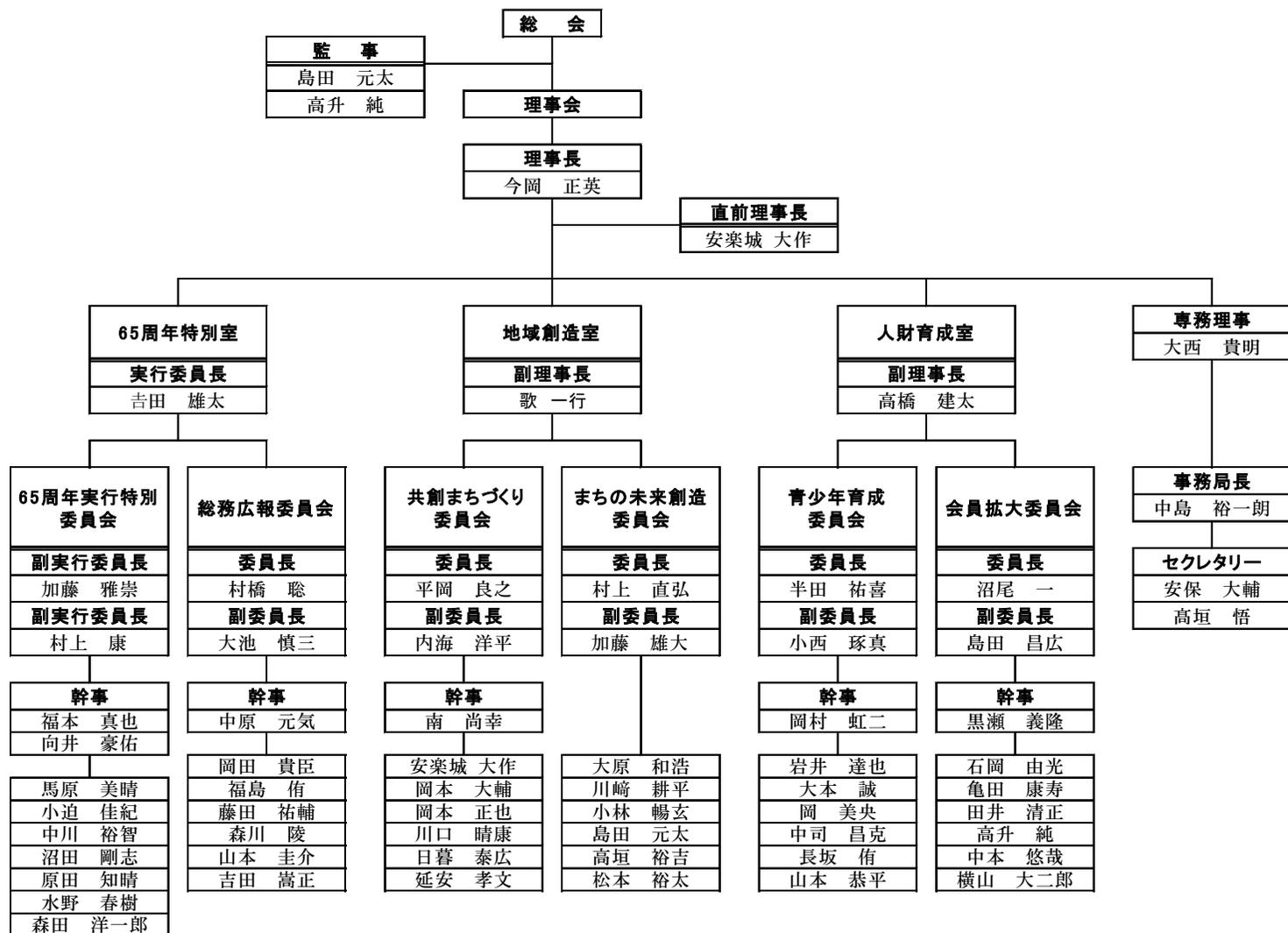
(8) 審議のポイント

2022年度理事長の選定

- (9) 会議での意見とその対応
意見)
対応)
- (10) 他委員会への依頼事項等
- (11) 添付資料

第1回理事会 2022年 1月 7日

2022年度 一般社団法人 尾道青年会議所 委員会構成図(案)



一般社団法人 尾道青年会議所 事業計画（案）

審議 事項

事務局

専務理事：大西 貴明

(1) 議案名

2022年度 理事予定者会議における審議上程事項の追認（案）に関する件

(2) 事業名

2022年度 理事予定者会議における審議上程事項の追認

(3) 事業実施に至る背景

理事予定者段階で審議可決したものを追認することで、正式に承認する必要がある。

(4) 事業目的（趣旨）

a. （対外）

b. （対内）2022年度 理事予定者会議において審議上程された議案の中で、2021年度第12回理事会（新旧）にて承認可決された議案以外を2022年度第1回理事会にて追認することにより正式に承認することを目的とする。

(5) 事業概要

a. 実施日時 2022年 1月 7日（金）

b. 場 所

c. 予算総額 〃（詳細は別紙予算書）

d. 参加人員 内部 名 外部 名 計 名
(内部内訳：)

e. 動員計画

f. 外部協力者

g. 実施組織・推進リーダー 専務理事 大西 貴明

h. 実施手順・プログラム

2021年12月27日（月） 第5回正副理事長予定者会議 審議

2022年 1月 7日（金） 第1回理事会 審議

(6) 事業内容（目的達成のための手法説明）

(7) 過去の検証・本年の工夫と期待される効果

理事予定者会議における審議事項を第1回理事会において追認することで、理事予定者会議での承認可決の整合性を図ります。

(8) 審議のポイント

追認について

(9) 会議での意見とその対応

意見)
対応)

(10) 他委員会への依頼事項等

(11) 添付資料

2022年度 理事予定者会議 審議上程議案一覧 (案)

第1回理事会 2022年 1月 7日

2022年度 理事予定者会議 審議上程議案 一覧 (案)

第4回理事予定者会議

活動記録の整理・保存及び広報活動の実践・検証【情報通信技術の活用】 事業計画(案) 予算(案)に関する件

活動記録の整理・保存及び広報活動の実践・検証【JC ライフの発行】 事業計画(案)に関する件

全般的な庶務の遂行【会員手帳の作成】 事業計画(案)に関する件

全般的な庶務の遂行【各種表彰】 事業計画(案) 予算(案)に関する件

例会・総会の設営及び運営【1月例会】 事業計画(案) 予算(案)に関する件

新年例会 事業計画(案) 予算(案)に関する件

一般社団法人 尾道青年会議所 事業計画（案） 予算（案）

審議 事項

委員会名：会員拡大委員会
委員長名：沼尾 一

(1) 議案名

会員拡大の調査・研究・実践 事業計画（案） 予算（案）に関する件

(2) 事業名

テーマ「拡大転換期の幕開け 尾道の若き経済人を探せ」

(3) 事業実施に至る背景

社会的に様々な分野で人材不足が問題とされており、尾道青年会議所も会員減少の問題に直面しております。特に、今後2年間で25名の卒業生を迎える予定となっております。組織の根幹を強固にする為にも、拡大活動に対して会員全体の意識向上が必要であると考えます。

(4) 事業目的（趣旨）

a. (対外)

b. (対内) 会員全体の拡大に対する意識を向上させ、尾道青年会議所が今後も永続的にまちに貢献し続けられるように活動の大きな要素である会員数を増加させます。

(5) 事業概要

a. 実施日時 2022年2月2日（水）～7月4日（月）

b. 場 所 ベイタウン尾道

c. 予算総額 ￥60,000（詳細は別紙予算書）

d. 参加人員 内部 63名 外部 0名 計 63名

e. 動員計画

f. 外部協力者

g. 実施組織・推進リーダー 会員拡大委員会 委員 亀田 康寿
委員 田井 清正

h. 実施手順・プログラム

2021年 12月 8日（水）	第4回正副理事長予定者会議	協議
2021年 12月17日（金）	第4回理事予定者会議	協議
2021年 12月28日（火）	第5回正副理事長予定者会議	審議
2022年 1月 7日（金）	第1回理事会	審議
2022年 2月 2日（水）	拡大会議（合同委員会）	実施
2022年 3月 2日（水）	拡大会議（合同委員会）	実施
2022年 4月 4日（月）	拡大会議（合同委員会）	実施
2022年 5月 2日（月）	拡大会議（合同委員会）	実施
2022年 6月 2日（木）	拡大会議（合同委員会）	実施
2022年 7月 4日（月）	拡大会議（合同委員会）	実施
2022年 8月20日（土）	夏期講習（拡大レース結果発表）	実施

(6) 事業内容（目的達成のための手法説明）

2022年度の会員拡大は2年間の卒業生25名を鑑み、会員を増加させるためには2年間で40名程度の入会数が必要と考えます。そのため本年は20名入会を必達として考えます。会員減少が止まらない現状を打破し、会をあげて拡大活動に向き合う体制を作る為に3本の柱を掲げます。

1. 拡大レース

拡大レースの新しい取組として電話勧誘、アポイントの2つの集計項目を廃止し、訪問件数と仮入会獲得のみのシンプルなポイント制度に変更します。全会員を1グループ（4～6人）のチームに分け、全14チームにて訪問活動にあたります（チームメンバーは委員会メンバーにて構成）。訪問した結果については、合同委員会の拡大会議で報告をさせていただきます。目標は訪問件数月1件とし、訪問1件につき1ポイント、仮入会員獲得1件につき3ポイントと設定します。訪問件数目標未達成のチームには3分間スピーチをチーム内から1名してもら

います。(2チーム以上発生した場合は、ランダムに会員拡大委員会を選びます) 拡大活動において重要なコミュニケーション能力向上及び拡大意識醸成の一助とします。

2. おのみち異業種交流会

過去の報告で参加して良かったという声をいただいていますので、異業種交流会を開催し新規対象者の抽出をします。

3. OBリスト作成

過去の会員情報が事務局に保存されていますのでそちらを収集し、OBのご子息ご令嬢の生年月日を調査します。それをもとにリスト化し来年度以降も使用できる新規情報リストを作成します。

(7) 過去の検証・本年の工夫と期待される効果

拡大において勧誘の経験が少ない会員が積極的に勧誘活動を行えるように受け答え問答のフレーズを作成し、2月拡大会議内で紹介し勧誘未経験者においても拡大しやすい状況とすることで会員全体を巻き込んで拡大を行えるようにします。

拡大情報の共有については14チームの代表者が入ったLINEグループを作成し、円滑な拡大活動の手段とします。また仮入会の進捗状況を把握していただき委員会配属の際の候補者認知を推進します。

(8) 審議のポイント

内容、予算について

(9) 会議での意見とその対応

意見) 去年は拡大活動時に拡大委員長と一緒に訪問しましたが、一緒に訪問しないのでしょうか。

対応) 基本的にはチーム毎での訪問をお願い致します。私が拡大対象者とのつながりがある場合にはお声がけしていただければ同行いたします。

意見) 委員会ごとに合同委員会で紙を配っていたと思うが、情報をまとめた物を配布するのか、委員会ごとで拡大候補者のリストを割り振られたものを作るのでしょうか。

対応) 拡大候補者のリストの配布のみでこちらからリストを割り振ることはありません。拡大会議の際に、拡大候補者の選定・発表の上、拡大活動にあたっていただきます。

意見) 20チームはどの様に振り分けますか? 実際に動きづらいメンバーもいるので、しっかりしたものを作ってください。

対応) 各委員長にヒヤリングの上、14チームに変更させていただき、拡大チーム組織表を作成しました。

意見) 拡大レースの中で、毎回1人拡大候補者を選ぶようだが、毎月1人までの勧誘しかだめなのではないか。

対応) 月に訪問を1件以上行くことは問題ありません。最低訪問ノルマが1件(1pt以上の獲得)という認識でお願いいたします。

意見) 3分間スピーチに関して、毎月ノルマがリセットされているということで良いのでしょうか。ひと月に1人3分間スピーチだとプレッシャーが弱いのではないのでしょうか。

対応) 毎月のノルマがリセットという認識でお願いいたします。また、3分間スピーチの人数をひと月に2人として設定しなおしました。

意見) 拡大活動をしていくにあたり、過去の検証をしたと思いますが、何を活かしていきたいですか。

対応) 過去の検証より訪問数が少ないことが挙げられます。また、理事会メンバーを中心とした一部の活動の為、仮入会獲得自体も少ないです。その為本年度は、アポイントや新規情報提供のみ活動を改めて、訪問数をしっかりと数字として追っていきます。

意見) 検証したことを書いた方がいいのではないのでしょうか。過去の検証にこれからやる事が書かれているが、前拡大委員長の吉田委員長などからヒヤリングした内容を入れてはどうでしょうか。

これまでとやっていることが同じように見えます。なぜこの内容になったか経緯や考え等、分析による調査を深めて、活動の精度が上がるような資料にした方がいいと思います。

対応) 過去の検証をまとめましたので添付させていただきました。

意見) チーム編成について、委員会で分けるというイメージとはどのようなイメージでしょうか。代表者は誰がやるべきなのか、また若手がやるべきなのでしょう。

対応) 各チームに理事メンバーを1人以上配置し、若手をチームリーダーにさせていただきます。各委員長よりヒヤリングの上、拡大チーム組織表を作成しました。

意見) 豪華賞品は何を予定していますでしょうか。

対応) チームの皆様の喜んでもらえる設えとなっております。

意見) 拡大レースの3分間スピーチや、余興の手伝い等、プレッシャーを与える設えとなっておりますが、「新しい人を入れたい!」と思えるような、意識のもっていきかたが大切だと思います。テンプレや事業の案内など、勧誘を積極的にする設えを考えてほしいです。

対応) メンバーの意識醸成は拡大会議等を通じてしっかりと行いますが、当委員会だけでは限界があるので理事の皆様にもご協力いただければと思います。まずは、理事長から発信があった通り拡大活動を自分事と捉えていただき、拡大の重要性を含めて委員会メンバーに伝えていただきます様、宜しくお願い致します。

また、今回の拡大レースは理事メンバー以外にも積極的に拡大活動を行っていただけるように委員会単位でのチーム編成ではなく、新たな取り組みとして委員会内をさらに細分化したチーム編成としています。新たな手法にチャレンジし、全メンバーで拡大活動に取り組んでいただける一助となれば幸いです。

意見) 全チームがクリアした場合は、3分間スピーチはどうなりますか。拡大レースポイントがシンプルすぎるのではないかと。例会につれてくる等のポイントをいれてはどうでしょうか。

対応) 全チームクリアした場合は、3分間スピーチは会員拡大委員会メンバーが行います。例会に連れてくることでのポイント導入ですが、ポイント制度が複雑になる為シンプルなポイント制とさせていただきます。

意見) 事業予備費支出が多い気がしますが、豪華賞品の金額を増やしてはいかがでしょうか。

対応) 豪華賞品が豪華になったからと言って拡大活動に大きな差はないものと考えております。拡大活動を通して得られる経験こそが財産だと思いますので、事業予備費はこのままで考えております。

意見) 異業種交流会は色んな人が来ると思われそうですが、迷ってくる人からしてみれば、参加費が4千円は高いと感じると思いますがいかがでしょうか。

対応) 尾道ワーフ様と協議の上で、場所の利用料(24万)と参加人数(60名)を鑑みて4千円の参加費となっております。尾道駅からのアクセスや過去実施してきた認知度も考慮した選定となっております。

意見) チランの配布とあるが、ネットを利用した集客はどうでしょうか。

対応) ネットを用いた集客も総務広報委員会と協力して行っていこうと思います。

意見) LINE グループでの報告について、入会意志等の確認があるが、ネガティブな意見が出た時に今後の活動はどのように考えられていますでしょうか。諦めるのか、その後の勧誘についてはどう考えていますでしょうか。

対応) ネガティブな意見に対しての活動はケースバイケースであると思います。勧誘する担当者が変われば勧誘内容も変わってきますので、そうした場合は個別に判断させていただきます。

意見) 過去の実績について情報があれば教えてください。

対応) 過去2回開催されている結果を受け、また参加したいとの意見が9割を超えていますので、非常に有益なものと考えます。

意見) 異業種交流会を複数回開くことは検討されていますか。また、世間へのアピールについてはどのように考えていますか。

対応) 異業種交流会は手法の一つではありますが、複数回開くことは考えておりません。異業種交流会はあくまでも情報のソースを広げるためのツールであり、ここで勧誘活動をするということではないからです。世間へのアピールに関しては、総務広報委員会の方と協力の上、開催内容告知をSNS・HPを用いて情報発信できたらと考えております。

(10) 他委員会への依頼事項等

下記の依頼事項に対しご理解とご協力をお願い致します。

1. チームメンバーへ拡大の重要性を周知徹底し、拡大活動に取り組むようにご協力下さい。
2. チームリーダーの皆様には拡大情報の取りまとめをして頂きます。委員会メンバーと連携をとって頂き、拡大報告をお願いします。
3. チームリーダーが拡大情報の集約・提供をお願いします。特に若いメンバーからの情報収集とお知り合いのOBの方に情報提供のお声がけをお願いします。
4. 仮入会員は会員拡大委員会への配属としますが、本入会に向けてのフォローのご協力をお願いします。
5. 拡大訪問時、拡大パンフレットの他に話題作りのため拡大企業リストを用意しています。現役会員と拡大候補者とのつながりがある可能性がありますのでご活用下さい。
6. 拡大リストを各チームに配布しますが、個人情報漏洩防止に気を付けて頂き管理をお願い致します。

(11) 添付資料

事業収支予算書 (案)
収支予算明細書 (案)
拡大会議 実施概要 (案)
LINEを活用した情報共有システム (案)
おのみち異業種交流会 実施概要 (参考資料)
おのみち度異業種交流会チラシ (参考資料)
おのみち異業種交流会チラシ見積書 (参考資料)
おのみち異業種交流会 会場レイアウト (参考資料)
おのみち異業種交流会 申込フォーム (参考資料)
2022年度拡大レース (案)
受け答え問答フレーズ (参考資料)
過去の検証資料 (参考資料)
仮入会申込書 (案)
企業リスト (参考資料)
2022年度拡大リスト (回覧資料)

第1回理事会 2022年 1月 7日

事業収支予算書(案)

事業名 拡大転換期の幕開け 尾道の若き経済人を探せ

収入の部									
大科目	中科目	小科目	細目	前年度予算	本年度予算	差異	備考		
事業収入	事業費繰入収入	事業費繰入収入		50,000	60,000	-10,000			
	事業費繰入収入	事業予備費繰入収入				0			
	登録料収入					0			
	販売料収入					0			
	広告料収入					0			
	負担金収入					0			
	雑収入					0			
	国庫補助金収入					0			
	地方公共団体補助金収入					0			
	民間補助金収入					0			
補助金等収入	国庫助成金収入					0			
	地方公共団体助成金収入					0			
	民間助成金収入					0			
	寄付金収入					0			
寄付金収入	募金収入					0			
	収入合計			50,000	60,000	-10,000			
支出の部									
大科目	中科目	小科目	細目	前年度予算	本年度予算	差異	備考		
事業費支出	事業費支出	会場設営費支出	人件費支出			0			
			食事代支出			0			
			会場費支出			0			
			設営費支出			0			
			運送費支出			0			
			レンタル料支出			0			
		小計			0	0	0		
		企画演出費支出	人件費支出					0	
			食事代支出					0	
			企画費支出	10,340	10,935	-595	啓文社,AMAZON		
			演出費支出			0			
		小計			10,340	10,935	-595		
		本部関係費支出	人件費支出					0	
			食事代支出					0	
			会場費支出					0	
			設営費支出					0	
			旅費交通費支出					0	
			通信費支出					0	
			運送費支出					0	
			消耗品費支出					0	
			レンタル料支出					0	
			保険料支出					0	
		小計			0	0	0		
		講師関係費支出	食事代支出					0	
			旅費交通費支出					0	
			宿泊費支出					0	
			保険料支出					0	
			謝礼金支出					0	
			会合費支出					0	
		小計			0	0	0		
広報費支出	運営費支出					0			
	会場費支出					0			
	設営費支出					0			
	通信費支出					0			
	消耗品費支出					0			
	レンタル料支出					0			
	作成費支出	17,985	17,985	0	YUUKI Design				
PR費支出			0						
小計			17,985	17,985	0				
資料作成費支出	通信費支出					0			
	資料費支出					0			
	消耗品費支出					0			
	レンタル料支出					0			
小計			5,000	3,000	2,000	事務局			
報告書作成費支出	通信費支出					0			
	資料費支出					0			
	消耗品費支出					0			
	レンタル料支出					0			
小計			0	0	0				
懇親会費支出	人件費支出					0			
	会場費支出					0			
	設営費支出					0			
	旅費交通費支出					0			
	運送費支出					0			
	レンタル料支出					0			
	保険料支出					0			
	飲食費支出					0			
小計			0	0	0				
渉外費支出	役員渉外費支出					0			
	記念品代支出					0			
小計			0	0	0				
旅費交通費支出	旅費支出					0			
	交通費支出					0			
小計			0	0	0				
参加記念品代支出	参加記念品代支出					0			
	保険料支出					0			
	通信費支出					0			
	販売物品仕入支出					0			
	雑費支出					0			
	事業予備費支出				16,675	28,080	-11,405		
支出合計				50,000	60,000	-10,000			

拡大会議 実施概要（案）

【開催場所日時】

2月から7月までの合同委員会内（15分～20分）

【対象】

尾道青年会議所全会員（63名）

2022年拡大レース内容紹介（2月合同委員会のみ）及び、拡大レースのポイントの確認・新規情報の共有をしたのちに、訪問活動の結果をまとめて会員拡大委員会が発表します。次にチーム毎に次月の勧誘対象者の選定をしてもらいます。訪問件数目標未達成のチームには3分間スピーチをチーム内から1名してもらいます。（2チーム以上発生した場合は、ランダムに会員拡大委員会を選びます）拡大活動において重要なコミュニケーション能力向上及び拡大意識醸成の一助とします。

【2月合同委員会】

- ・拡大レースの内容紹介（10分）
 - ・チーム毎で勧誘対象者選定・訪問者の決定（3分）
 - ・受け答え問答フレーズについて解説（5分）
 - ・会員拡大委員長より拡大活動協力をお願い（2分）
- （計20分）

【3月～6月合同委員会】

- ・拡大レースのポイントの確認・新規情報の共有（1分）
 - ・拡大レース訪問結果発表（前月分）（3分）
 - ・チーム毎で勧誘対象者選定・訪問者の決定（2分）
 - ・訪問件数未達成の2チームによる3分間スピーチ（8分）
 - ・会員拡大委員会によるまとめ（1分）
- （計15分）

【7月合同委員会】

- ・会員拡大委員会によるまとめ（15分）
- （計15分）

LINEを活用した情報共有システム（案）

代表者LINEグループ名「2022年度 拡大LINE」

○LINEグループの構築

2月合同委員会にて、以下の2つの性質のライングループ作成していただきます。

① 各チームLINEグループ（14チーム分）

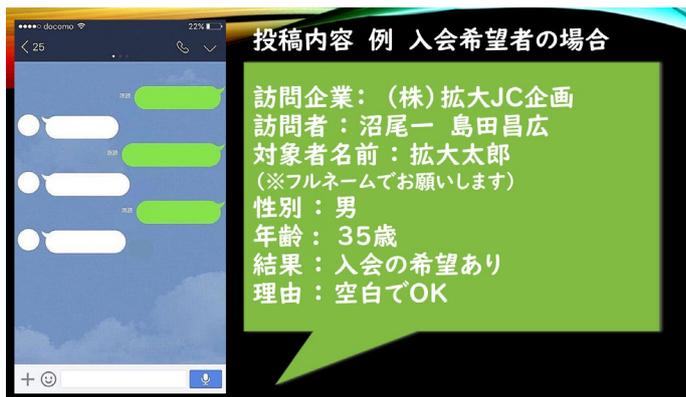
候補者への勧誘日程の調整・勧誘時の反省・3分間スピーチの対応 etc

② 代表者LINEグループ（チーム代表者・高橋副理事長・島田副委員長・沼尾委員長 17人）

候補者の動向・仮入会獲得の有無・拡大レースのポイント連絡 etc

○LINEグループでの報告について

訪問、アポイント結果は必ずLINEで共有をお願いします



理由：以下参照ください

- | | |
|---------------------|--------------------------|
| ① 入会の意志あり | ⑥ 経済的な理由 |
| ② 年齢が若すぎるため（〇年後再勧誘） | ⑦ 資格を取得の為難しい（〇年後再勧誘） |
| ③ 家族の同意が取れない | ⑧ 会社に戻っていない（〇年後再勧誘） |
| ④ 親の同意が取れない | ⑨ 他の団体に所属しているため難しい（他団体名） |
| ⑤ 会社の現状では難しい | |
| ⑩ その他 | |

○禁止事項

拡大に関するやりとり以外はお控え下さい。

○LINEグループで頂いた情報の取り扱いについて

- ・候補者情報は、拡大会議の際のペーパー資料としてお渡しします。
- ・取りまとめた情報は正副理事長会議にて進捗報告の対象とします。

おのみち異業種交流会 実施概要（参考資料）

異業種交流会を下記の要綱にて開催を予定しています。異業種間の交流を通じて、拡大の新規情報の獲得や人脈作りを目的とします。入場時の検温と消毒、マスクの着用を義務付け、コロナ対策をして開催しますので、メンバーの皆様にはご参加の程、宜しくお願い申し上げます。

日 時：未定（4～5月頃の週末を予定）

時 間：19時00分～21時00分（受付18時30分）

対 象 者：尾道青年会議所会員 尾道近郊の20歳以上の社会人

場 所：尾道WHARF（着座形式60名程度）

選定理由：過去に異業種交流会を実施しており、駅前でアクセスしやすいため

参 加 費：4,000円（軽食+飲み物）

動員計画：尾道商工会議所・業界団体・企業にチラシを配布し、プレスリリースを活用します。拡大候補生、仮入会員へのお声かけを予定しています。チラシとポスターに申し込みフォームを作成し申し込みやすい環境を整えます。

3rd
おのみち
異業種
交流会

人の輪を
つなぐ。

2022年

○月○日()

19:00～21:00 (受付18:30)

会 場 / 尾道 W H A R F

住 所 / 尾道市東御所町9-1

対象者 / 尾道近郊の20歳以上の社会人

参加費 / 4,000円 (軽食 + 飲み物)

服 装 / 自由

備 考 / 名刺をご持参してください

主催・お問合せ / 一般社団法人尾道青年会議所

TEL: 0848-20-1110 FAX: 0848-20-1112

E-mail: ojc@urban.ne.jp

入場時の検温と消毒、マスクの着用を義務付け、
十分にコロナ対策をした上で開催します。



参加条件・注意事項

皆様にご安心して参加、ご利用いただけるように下記の規約を設けています。
本イベントにご参加の際は、下記内容に同意することになります。

【参加資格】

- 尾道周辺の20歳以上の社会人
 - イベント当日またはその後、参加者に対してネットワークビジネスの勧誘、イベント(会社・団体)は個人、企業ジャンル問わず禁止しています。
 - マナーを守れる方(他の参加者の迷惑や不快となる行為をしない)
 - ご申告いただいたお名前・電話番号・メールアドレス・年齢等に偽りが無い方
- ※上記参加資格を満たしていない、または違反行為が発覚した場合は、公的機関へ通報及び、違約金を請求致します。
※万一、上記の禁止行為があった場合は主催側まで、情報提供にご協力をお願い致します。

【参加不可】

下記に該当する方は、ご参加できません。参加不可の理由の詳細に関してはご回答できませんので、ご了承ください。

- 申し込みの内容に虚偽があった
- ネットワークビジネスの勧誘行為
- 宗教・政治の勧誘行為
- その他、迷惑行為

※クレームを頂いた場合、クレームを受けた本人だけでなく、その方と同じ団体に属する方は全て参加を禁止致します。

【ご本人確認に関して】

本イベントにおいては、皆様の本人確認書類の確認を実施しております。
イベント当日、氏名・年齢または生年月日を称する公的な書面をお持ちください。

【キャンセルに関して】

キャンセル料は、10日～2日前までは半額、前日・当日は全額お支払い頂きます。

【免責】

- 食べ物・飲み物にアレルギーのある方は自己責任の上で参加ください。
- マナーとルールをお守りいただけない場合、途中退室いただけます。尚、その場合ご返金はできません。
- ご参加までのメールのやり取りで、送信エラーなどが発生し、ご連絡が届かない場合、お返事がお送り出来ない場合がありますので、ご了承ください。
- 参加者同士のトラブルについては当方は一切関与いたしません。
- 紛失、物損、忘れ物などに関して当方は責任を一切負いませんのでご了承ください。

お申し込み方法

●FAX (0848) 20-1112

●E-mail ojc@urban.ne.jp

●申込フォーム (QRコードからアクセスできます)

<https://ws.formzu.net/fgen/S00000000>



フリガナ お名前	(歳)	勤務先	
業 種		役 職	
所在地			
携帯電話		Mail	

お問合せ / 一般社団法人尾道青年会議所

TEL : 0848-20-1110 / FAX : 0848-20-1112 / E-mail : ojc@urban.ne.jp

御見積書

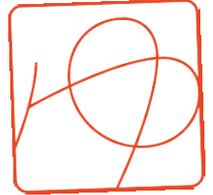
2022おのみち異業種交流会

発行日 2021.11.28

一般社団法人尾道青年会議所 御中

YUUKI Design

半田 祐喜
〒722-0071
広島県尾道市向島町立花417-2
080-6115-6264



AMOUNT

¥17,985

適用	数量	単位	単価	金額
2022異業種交流会「チラシ」印刷費 A4 印刷：表面カラー／裏面モノクロ 用紙：マットコート90g 5日納期 500部	1	式	4,610	4,610
2022異業種交流会「ポスター」印刷費 A2 印刷：表面カラー 用紙：マットコート110kg 5日納期 100部	1	式	11,740	11,740

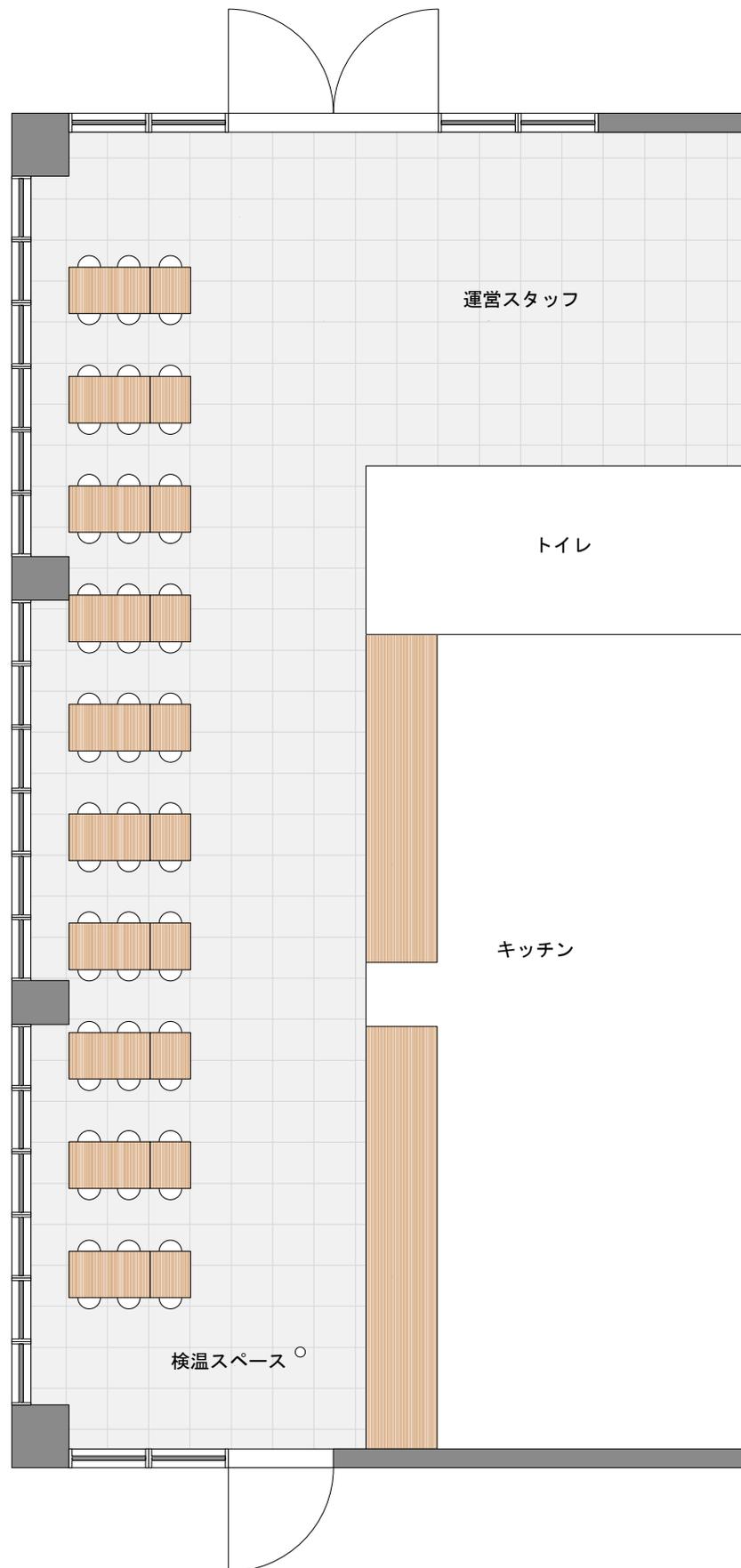
小計： ¥16,350
税込： ¥1,635
合計： **¥17,985**

料金は見積り段階であり、デザインの内容・用いる技術仕様などにより変更になる場合があります。

THANK YOU.

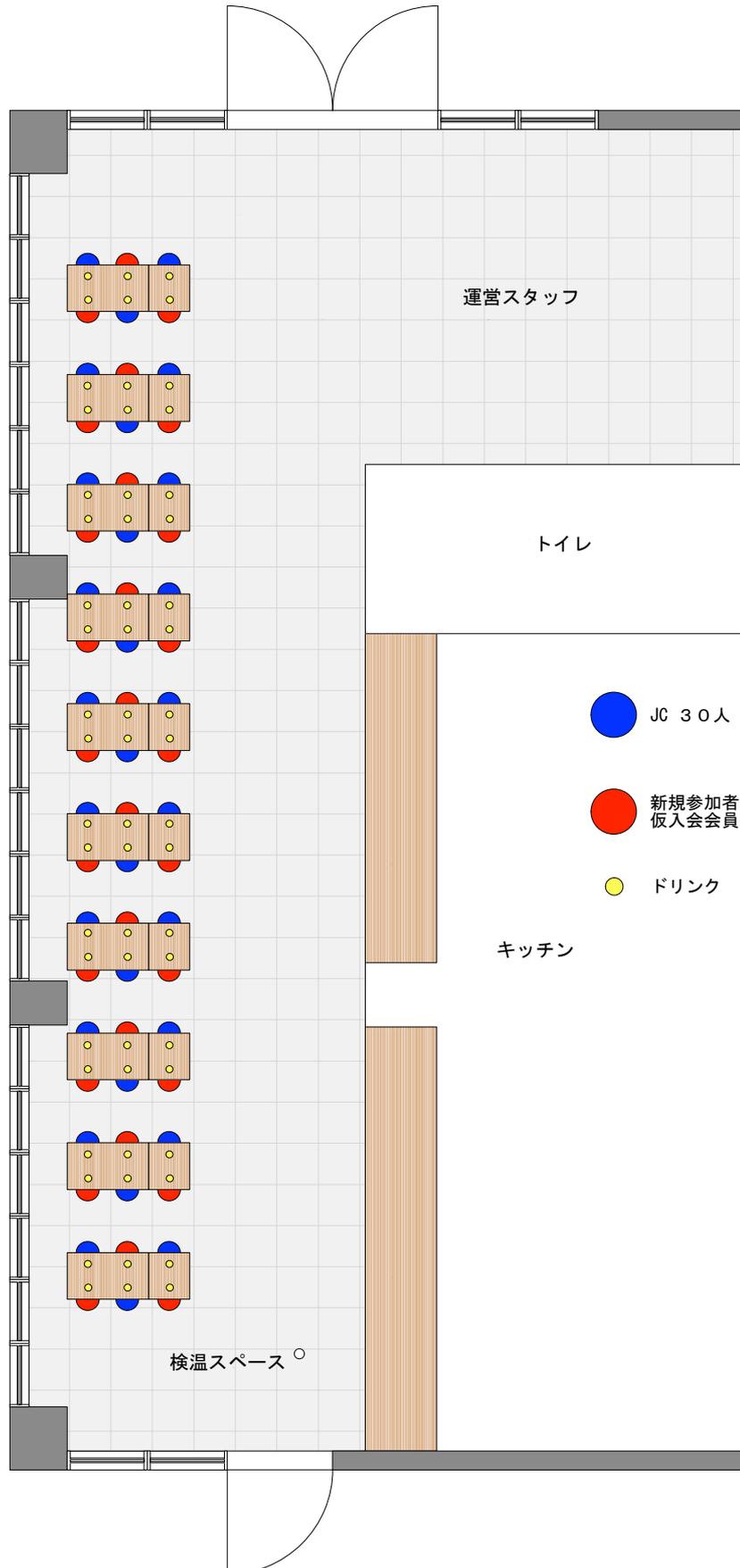
We hope you will be satisfied with our proposal.

会場レイアウト(参考資料)



会場レイアウト(参考資料)

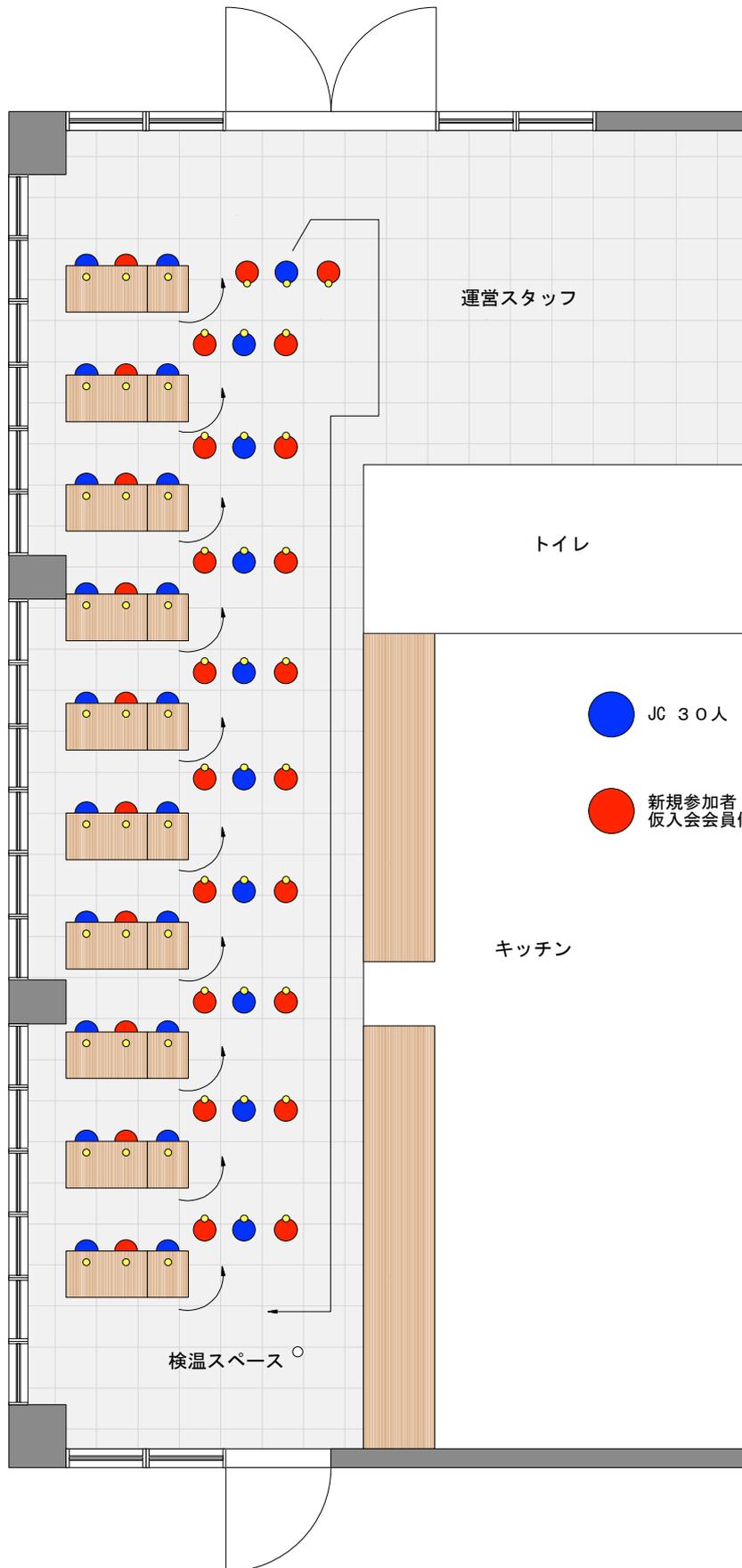
異業種交流会 名刺交換タイム



名刺交換およびマスクありによる
会話を楽しんでもらいます。

会場レイアウト(参考資料)

異業種交流会 名刺交換タイム



名刺交換およびマスクありによる
会話を楽しんでもらいます。

8分で会社名と自己紹介をして頂き
簡単な親睦を図って頂いて移動となります。

1人につき30秒から45秒程度の挨拶と
してもらい確実に6人の自己紹介が終わっている
状況で移動をお願いいたします。

1つのテーブルにつき3人のJCスタッフが参加
しているイメージです。その為、会話
自己紹介のタイミングのリードをお願いいたします

● JC 30人

● 新規参加者 10~15人
仮入会会員候補 (20名程度)



おのみち異業種交流会 申込フォーム（参考資料）

異業種交流会	
日時：2022年 日程未定 19:00～21:00（受付 18:30～） 場所：〒722-0036 広島県尾道市東御所町9-1 尾道 WHARF(ワーフ) 下記の項目にご記入お願い致します。	
お名前 必須	<input type="text"/>
フリガナ 必須	<input type="text"/>
年齢 必須	<input type="text"/>
所属企業・団体名 必須	<input type="text"/>
役職 必須	<input type="text"/>
電話番号 必須	<input type="text"/> - <input type="text"/> - <input type="text"/>
メールアドレス 必須	<input type="text"/> <input type="text"/> 確認用

内容確認画面へ

 formzu このフォームは Formzu で作成しました。

パソコン用フォーム URL

<https://ws.formzu.net/fgen/S22741494/>

スマホ用フォーム URL

<https://ws.formzu.net/sfgen/S22741494/>

自動振分け URL（レスポンス）

記載して頂いた個人情報は目的以外に使用致しません。ご本人の同意なく第三者に個人情報を提供することもございません。取得した個人情報は管理責任者を定め、紛失や漏洩などが発生しないよう管理させていただきます。

2022年度拡大レース 実施概要（案）

○実施について

拡大活動の順位付けを行い、8月夏期講習で表彰します。チーム分けは、委員会メンバーを4～6人のチームに分け合計14チーム¹⁾とします。(会員拡大委員会の2チームも、レースにも参加しますがポイントのみの公表とします) 拡大レースの流れは、下記のフローチャート²⁾と勧誘活動(選定・訪問・報告)として考えております。なお、12月から1月までの間に、拡大訪問をしていただいているチームに対しては、アドバンテージとしてポイントをつけます。(訪問1pt、仮入会3pt)

1) 拡大チーム組織表

A	B	C	D	E	F	G
加藤 雅崇	村上 康	村橋 聡	大池 慎三	平岡 良之	内海 洋平	村上 直弘
福本 真也	向井 豪佑	中原 元気	福島 侑	安楽城 大作	川口 晴康	小林 暢玄
馬原 美晴	水野 春樹	吉田 嵩正	森川 陵	岡本 大輔	岡本 正也	高垣 裕吉
沼田 剛志	森田 洋一郎	藤田 祐輔	山本 圭介	南 尚幸	延安 孝文	大原 和浩
中川 裕智	原田 知晴	岡田 貴臣		日暮 泰広		
	小迫 佳紀					

H	I	J	K	L	M	N
加藤 雄大	半田 祐喜	小西 琢真	沼尾 一	島田 昌広	吉田 雄太	大西 貴明
島田 元太	岡村 虹二	大本 誠	亀田 康寿	黒瀬 義隆	歌 一行	高橋 建太
松本 裕太	中司 昌克	山本 恭平	石岡 由光	高升 純	安保 大輔	高垣 悟
川崎 耕平	長坂 侑	岡 美央	田井 清正	横山 大二郎	中島 裕一朗	今岡 正英
	岩井 達也		中本 悠哉			

【 選定 】

各チームで合同委員会中に拡大候補者リストの中から対象者を1名、選び発表していただきます。発表時、複数チームが被った際は合同委員会終了後、当委員会がヒヤリングの上訪問チームを選定します。また選定から漏れたチームは、別の候補者を代表者グループラインにて発表をお願いします。

【 訪問 】

次月合同委員会までにアポ取りから勧誘までをお願いいたします。(※電話アポイントの段階で、断られたもしくは対象者不在場合は別の対象者に変えてください)

【 報告 】

合同委員会前月の25日までに、訪問対象者の訪問結果を代表者グループLINEにて報告していただきます。ポイントのつけ方はシンプルに訪問回数と仮入会の獲得です。前月の訪問件数未達成のチ

ームには当月の合同委員会内にて3分間スピーチをしていただきます。(複数チームある場合は、ランダムにチームを2チーム選びます)

【 Q&A 】

Q1. 同じチームでない人と一緒に訪問するのはいいですか？

A1. はい大丈夫です。それぞれのチームにポイントを 0.5 p t 加算します。仮入会の場合は 1.5 p t 加算します (2チーム以上であっても同様です)

Q2. 訪問できなかったチームが複数出てしまった場合は？

A2. 訪問できてないチームからランダムに2チーム選び3分間スピーチ対象者決定します。下記の例を確認ください。

25日に3分間スピーチ対象チーム決定



合同委員会 (2日) に3分間スピーチ対象チームより2チーム選定



Q3. 電話勧誘がしたが拡大対象者が存在しなかった場合は？

A3. 別の対象者に変更して、月の目標達成を目指してください。

Q4. 同じ対象者に2・3回目の勧誘をした場合ポイントはどのようになりますか？

A4. ポイントはつきません。仮入会になった際にポイントが3 p t つきます。

Q5. 対象者とJ Cの勧誘目的のために2回目、3回目と交流し、飲食/ゴルフ等をした場合のポイントは？

A5. ポイントはつきません。仮入会になった際にポイントが3 p t つきます。

Q6. 対象者とZOOM会議にて、勧誘をした場合はどのようになりますか？

A6. 1回の訪問ポイントが1 p t つきます。

○ポイントについて

訪 問 ・ ・ ・ ・ ・ 1ポイント

仮入会獲得 ・ ・ ・ ・ ・ 3ポイント

○出し物について

2022年7月1日までに拡大レースのポイント最下位の2チームは会員拡大委員会の夏期講習の出し物に参加していただきますので、ご協力を宜しくお願い致します。

○表彰式について

8月夏期講習内で2022年拡大レース表彰式を行います。

【想定スケジュール】

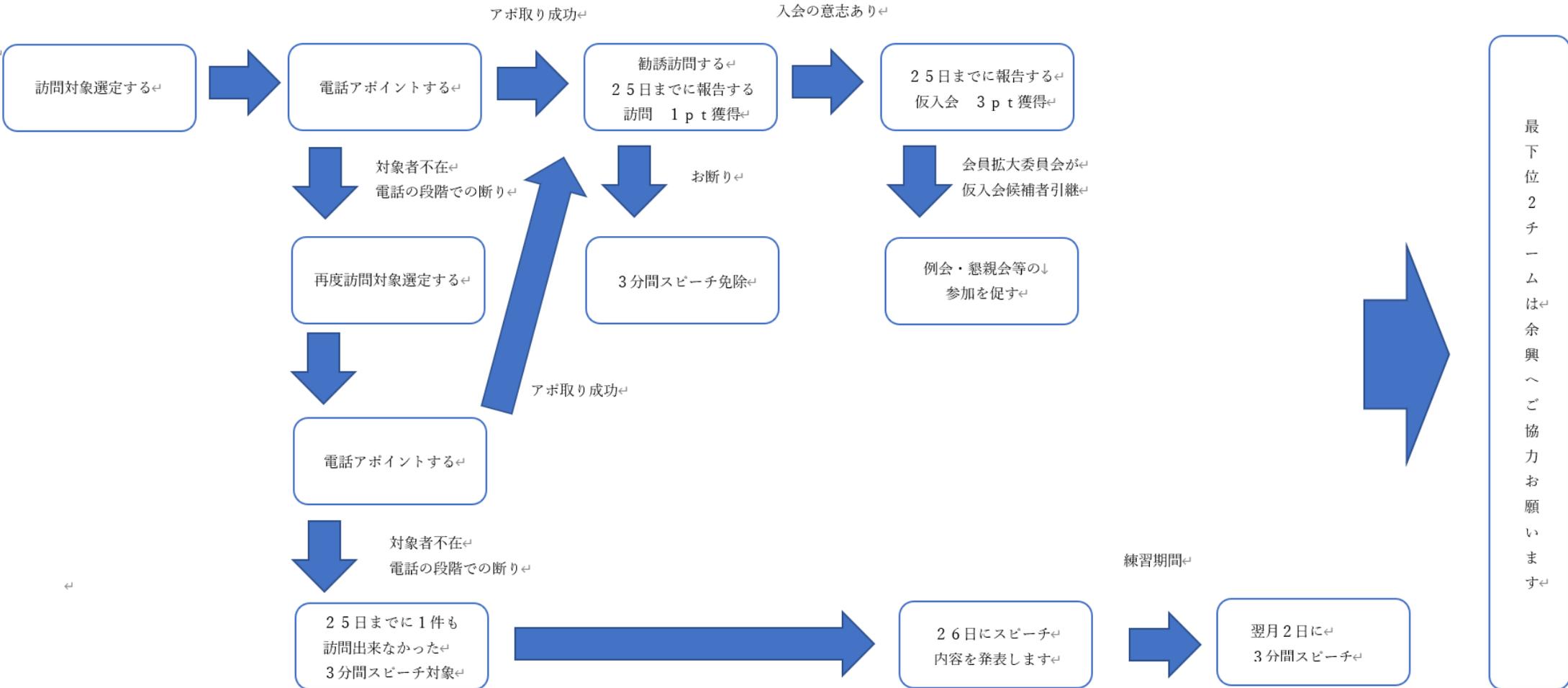
夏期講習の懇親会の中で5分程度

【表彰対象】

優 勝 チ ー ム 豪華賞品

準 優 勝 チ ー ム 豪華賞品

2) 拡大フローチャート



受け答え問答フレーズ

(参考資料)

会員拡大運動をしていて候補者に入会をしていただくまでに、数多くの「断られ文句」があります。これを読んでいるあなたもきっと経験したことがあるはず。そんなあなたがこれを読んで実践したら、入会していただけるかもしれません。ここではいわゆる「拡大あるある」について問答集を作成しました。

Q 青年会議所に誘いたいのですがどのように誘えば良いのですか。

A 1 まずは自分が J C で一番魅力に思っていることや良かった体験を話してみてください。あなたがそれを心から話していれば相手に伝わり、興味をもってもらえます。

Q J C の話をするとき、どのようにすればよいのですか。

A 1 どういうメンバーがいて、何を目的に活動しているのかを明確に伝えるが、こちらから発信しすぎるより、とにかく例会に来てもらったり、雰囲気を感じ取ってもらうことが大切です。

Q 地元では J C の悪評判が立っていて、話を聞いてもらうこと自体を拒否されてしまいます。

A 1 確かに、昔は深夜まで飲み歩いたり、とにかく体育会系で厳しいとかいう話があるのかもしれませんが。しかし、今は J C も時代に合わせて変わってきています。噂話で判断するのではなく、実際の今の我々の活動をご自身の目で見てから判断してください。J C は 40 歳で卒業しますから、どんどんメンバーも入れ替わってきますし、時代に合わせて考え方や活動の内容も変わってきます。

A 2 政界で言えば麻生太郎氏、小泉純一郎氏などの総理大臣経験者、世界ではジョン F ケネディやビルゲイツなど、政治経済の中枢にいる人が魅力に感じ活動した。また今も活動している団体です。大きな組織なので一部変な人もいるし変な行動は目立ってしまいますが、ほとんどのメンバーは世のため人のために真剣に活動しています。それを悪い噂だけで情報をシャットアウトしてしまうのは勿体ないと思いませんか。

Q 仕事が忙しいといわれました。

A 1 例会と委員会には参加していただくこととなりますが、月2回です。その他にもいろいろな事業等がありますが、新入会員の時に、全ての事業に参加することまでは求めていません。興味があるものに参加していただくだけで結構です。予め日程も分かっていますので、月2回だけであれば時間を作れるはずですし、仕事が忙しいメンバーも実際に調整してやりくりをしています。忙しいときほど仕事の質も不思議と上がっていくものです。役職などに就けば確かに忙しくなっていきますが、役職にチャレンジするかどうかは入ってからじっくり考えればいいですよ。

A 2 「自分も仕事が忙しい最中に入会しましたが、実際に活動したり他の人の動きを見て、自分の時間の使い方や密度に無駄が多いことを実感し、それが効率アップの工夫につながりました」と体験談として話し、「入会前は忙しい忙しいと言っていた人が、時間を効率化し過ぎて、卒業したら暇をもて余して、新たな事業や活動に取り組まれる方も多いです。」とJ Cのタイムマネジメント力向上のメリットをアピール。その上で「まずは自分のペースで試してみませんか。」と話を進めます。

Q お金がないといわれました。

A 1 1日当たり328円。これ何の数字か分かりますか。年会費を365日で割った数字です（年会費12万円の場合）。たったこれだけのお金でJ Cでは様々な体験ができ、いろんな人脈ができます。費用対効果で考えると安すぎるくらいですよ。

A 2 ここ最近、J Cではビジネスの機会に力を入れています。魅力的な事業や商品なら広がる可能性は無限にありますし、ビジネスを改善するヒントも転がっています。それも本当の絆で繋がり、かつ異業種が集まっているJ Cだからこそできることです。この機会を活かせばお金は必ず後から付いてきます。

Q 飲み会が頻繁にあってお金がかかると聞きましたが、経済的に厳しいです。

A 1 懇親会はたしかにあります。強制ではありません。会員の交流を深める重要な場ですので、都合がつくときに参加をしてみればいいですよ。役職を重ねていけば、見える景色も変わってきます。最初から何もかも全てに参加しなければいけないというものではありません。実際に仕事や家庭との折り合いをつけながら参加できるときに参加しているというメンバーが大半です。また、新入会員の時は先輩が多めに出してくれることもありますので、飲み会代の負担がそこまで大きいということはありません。

Q 候補者の両親がOBであるのですが、誘いに行ったら先輩から「入会はまだ早い」と言われました。

A 1 ご両親の時代のJCと今のJCとは雰囲気も違ってきます。ご両親は昔のJCのイメージで反対されているのかもしれませんが。まずは、我々の例会や事業に参加して雰囲気をご自身の目で確かめてみてください。また、早く入会すれば、その分、いろいろな役職などにチャレンジする機会に恵まれることになります。実際に、卒業する時にあともう少しJCをやりたかったと言って卒業していく人も大勢います。それだけの魅力がこの団体にはあるのです。

Q 親に聞かなければ回答できないと言われてしまいますが、本人に決断させる方法がありますか。

A 1 親が第一線で経営をしているのであれば、親に無許可で入会してこじれては活動継続が困難になってしまいます。大切なのは入会の決意を強くすることと、親にJCの魅力を手端的に伝えるシミュレーションを一緒にしておくことです。

A 2 貴方の人生は貴方が決めるものでしょう！（笑）

Q JCに入会するとどのようなメリットがあるのか聞かれています。どのように答えれば良いのですか。

A 1 まずは相手が何に関心をもっているかを探ってください。相手が関心をもっていないことを説明しても何も響きません。そのためにも、人脈・成長・地域活動など各分野でJCの魅力を語れるようにしておいてください。LOMで回答例を決めて共有しておくのも1つの手法です。

A 2 同世代の異業種の方との交流を通じ、自分とは違う価値観や判断基準、組織運営を学べる唯一の会議体なので、是非それらを感じ取って自分の糧にしてもらいたいです

《JC から学べるもの》

J Cでは、一言でいうと様々な社会の課題を解決していくことを通じて人間的成長ができます。そして、J Cが取り組む課題は様々な分野に渡ります。そうした課題解決に取り組む中で、以下のような幅広い能力面で学び、成長することができるのです。

【マネジメント能力】

仕事の進め方において意識すべき、P D C A サイクル。J Cにおいて事業構築をすることは、正にP D C Aを回すこととなります。この経験は、社業に生きることは間違いありません。

【コミュニケーション能力】

社業において社員との、上司とのコミュニケーションは欠かせない要素です。金銭抜きでの人のやる気スイッチを押す、J Cならではの経験は社業において役に立たない筈がありません。

【組織力】

J Cの事業は、一人で抱え込んでは何も上手く進みません。人を信頼してことを任せることができ初めて様々な課題を乗り越えることができるのです。J Cでは1年毎に組織が変わる、つまり1年毎に様々なメンバー構成での組織作りを経験することができるのです。こうした経験は、社業において人に任せられる組織作りに必ず結びつきます。

【広報戦略】

広報戦略はいうまでもなく、様々な企業がその活動を続けていくためには欠かすことのできない要素です。J Cで様々な広報のやり方を学ぶことで、ご自身の社業での広報戦略の幅が広がります。

【行政や他団体との連携力】

他団体、特に行政等は、社業においてあまり肯定的な形で関わることは少ないのではないのでしょうか。J C活動を通じて様々な団体と交わり、そこで繋がった縁、得た知識を活かすことで、今までにない相乗効果が得られる可能性があります。

【課題解決の能力・スピードの向上】

J Cでは、各役職ごとに、上記の能力を発揮することが求められます。そして、委員長から理事、理事から理事長にかけては、より高い能力が求められ、挑戦していくことで課題解決の判断力、スピードを飛躍的に向上させることができます。

《アプローチ～クロージング》

『アプローチの基本』

アプローチの電話は、実際に会うアポを取るためだけに行います。従って、この段階でJ Cについての説明は一切行ってはいけません。また、約束についてはキャンセルを防ぐために相手に決めさせることが必要です。自分に置き換えて考えてみていただくと分かると思いますが、「〇日は大丈夫ですか？」と聞かれて「はい」と答えるのと、「〇日と〇日どちらになさいますか？」と聞かれて「〇日をお願いします」と答えるのでは、自分の意志が入っている分約束の度合いが強まります。営業においてはこの「自分で決めさせる」ことがとても重要です。

【電話の具体例】

自分「〇〇さんのご紹介で電話しています△△と申します。J Cの話をちょっとだけしたいので今週か来週、お時間をいただけますか？」相手「いやあ、いつって言われても・・・」自分「では、今週でしたら今日か明日だったらどちらがよろしいでしょうか？」相手「今日は無理だから明日なら・・・」自分「ありがとうございます。明日ですね、明日でしたら午前と午後ならどちらがよろしいでしょうか？」・・・ とにかく「相手に決めさせる」ことに徹してください。人は自分が決めた約束を破ることに抵抗があるからです。

※この方法だけで格段に会える確立が上がります。

【訪問時】

J Cの必要性について理解してもらいます。候補者が何に関心をもっているのか探ってください。跡継ぎなら社長との人間関係や、妻・子供などの家族関係。生きていく上で欠かせない仕事・お金。有意義な人生を送るための趣味・友達・時間、社会的使命としての地域活動。このどれも関心がないという人はまずいません。そしてJ C活動をすることでどれもより良くなります。(少なくともどれもより良くなると言えるように、普段からJ Cをポジティブに捉える意識をもってください。)しかし、「なれるよ!」とか「できるよ!」など断定はしないでください。自分「～ってなった人がいる。あなたならできると思うか、できないと思うかどちらですか？」相手「・・・できるかもしれません。」自分「僕もそう思います。ならJ Cでこんな話があるんですけど話していいですか？」ここでも相手に決めさせてから説明に入ってください。

【説明】

こちらから説明する前に、まず相手に疑問や質問がないか確認しておきます。それを胸の内に抱えたままだと、いつ聞こうか気になってこちらの話が上の空になってしまいます。その場で回答する必要はありませんが、これからの話の中で説明することを伝え、相手に安心して話を聞いてもらうようにしてください。ここではJ Cの魅力しか語りません。デメリットを話す場合も、必ずそれが転じて魅力になるよう伝えます。若いメンバーは出向などJ Cの魅力を肌で感じていない人もいるかもしれませんが、これは自分の実体験でなくても構いません。LOMでエピソードを決めるなり、尊敬するJ Cメンバーの受け売りでも構わないので、明確に説明できるようにしておいてください。J Cには色々な動機で入会している人がいることを伝え、候補者にも自分の希望が叶えられる場所であることを感じてもらってください。例え話「スポーツジムの会員は同じ時間、同じ場所で、筋トレしたい人もいれば、ダイエットしたい人もいれば、健康に過ごしたい人もいます。色んな関心事がある人が同じ時間、同じ場所で活動する、それがJ Cの会員です」

【テストクロージング】

①本人に入会の意思はあるか ②入会の邪魔をする理由 ③利害関係者は誰かの3つを探ります。候補者本人が入会する意志をもって、身内に反対されて等の断念材料が出てくることがよくあります。入会する本人にJ Cのことを理解してもらうのにここまでの手順が必要なのに、話を聞いたばかりの入会候補者が何の準備もなく身内を説得できるわけがありません。そこで改めて、浮き彫りにした理想と現実のギャップからJ Cが解決策であることをまとめてそれを利害関係者に伝えることと、そしてそれを一言で伝えられる言葉を伝えます。大事なのは反対をされたときに、J Cをまだ知らない候補者が言い返せるかどうかなので、メリット・デメリットの両方を伝えることを必ずしてください。例) 奥様「そんなことする時間があるの？」 候補者「俺もそう思って聞いてみたら、だからもっと子供といる時間を増やしたって言われたから俺もそうするよ。」 父「仕事がおろそかになるんじゃないか？」 候補者「僕もそう思って聞いてみたら、『イチ業界では出会えない人間関係を作って将来の自分と会社の幅を広げよう』って言われてなるほどと思ったんだ。」一緒にシミュレーションを行ってください。これをしていないと、また候補者へのアプローチからやり直しになりかねません。さらに言わされたとしても自分の口から出した言葉なので、自分自身に入会の自覚をもたせることになるからです。これは100%ではなく150%入会を決めるための必須条件です。

【クロージング】

面談の最後に、入会確定のための電話のアポを取っておきます。この日時も候補者に二者択一で決めてもらいます。後日、この電話で利害関係者が反対して入会が難しいとなれば、必要性を確認してテストクロージングからやり直します。ここで大事なのは必ずこちら

らから電話すると約束しましょう。ほとんどが候補者からかけると言っていますが、絶対にこちらからかけるために断ってください。なぜなら、時間通りにかけてこないからです。かけてこなければ待たなければならず、こちらからかけたら約束を破ることになるからイメージが悪くなります。逆にこちらからかけると約束すると、約束の時間に電話がつかなくても何回でもかけることが許されます。候補者が決めた時間にかけてあげてるからです。面談の締めくくりとして、J Cに入った後の明るい未来について語り、ワクワク感をもたせてください。

過去の検証資料（参考資料）

	訪問数	仮入会獲得	獲得率	本入会	入会率	備考
2021年度	67	9	13%	6	66%	コロナ禍
2020年度	59 ^{*1}	9	15%	8	88%	コロナ禍
2019年度	118	19	16%	8	42%	拡大レース初年度
2018年度	約60	10	16%	7(1)	70%	西日本豪雨災害 / 異業種交流会初年度
2017年度	116 ^{*2}	9	7%	8(2)	88%	
2016年度	94 ^{*2}	16	18%	10(1)	62%	
2015年度	不明	13	-	12	92%	
平均	85 ^{*3}	12 ^{*3}	16%	59	69%	

- ※ 1 2020年度 拡大レースポイントの訪問ポイントより算出
- ※ 2 拡大リストにてアポイント予定、訪問日程記載のものみの合計
- ※ 3 2015年度の集計値を除く平均とする

【 過去の検証結果 】

① 訪問数のみの比較

訪問数は年によってばらつきがあるが、拡大レース前と後とを比較して増減があったというのが、コロナ禍という特殊な状況もありその比較が難しい。

② 獲得率の比較

おおよそ16%（おおよそ6回の訪問につき1人獲得）の間を推移していることがうかがえる。2017年度の日暮委員長の時期については、数値が低くなっているが、過去の情報を整理し、対象者の年齢オーバーの方をリストから外す作業をこなしているため、成果としては訪問数が増えているものとする。

③ 入会率の比較

基本的には平均70%台をキープしている様子が伺えるが、2019年度の小林委員長時代において、仮入会獲得に対しての入会者数が少ないことが挙げられる。仮入会獲得後のフォローの目が行き届きにくいこともその要因と考える。

【 考察 】

拡大レース導入前後で訪問数に増減が見られないため、拡大レースの手法に変更が必要と考えます。また、訪問件数の増加が仮入会数の増加に直結するため、チーム数を細分化し、会員全体での拡大の意識向上を図る必要があります。本入会者数を20名達成するためには、上記の検証データをもとに算出すると170社の訪

問が妥当と考えます。

【 計画 】

20名の本入会会員獲得が必達として考えた場合

過去の検証 入会率の比較より、仮入会から本入会への入会率は「70%」となります。

$$20 \text{ (本入会)} \div 0.7 \text{ (入会率)} = 28.57 \text{ (仮入会)} \quad \dots \text{ A}$$

Aに基づき、仮入会は28名と算出されます。その上で、過去の検証 獲得率の比較より6訪問に対して1名の仮入会獲得率をもとに算出します。

$$28 \text{ (仮入会)} \times 6 \text{ (訪問数に対する獲得数)} = 168 \text{ (訪問数)} \quad \dots \text{ B}$$

Bの結果より約170社の訪問が妥当であると考えます。

会員拡大委員会以外のチーム数を12チームとすると、月に1件訪問がノルマですが、170社の訪問数を達成するためにもチーム毎に月2件訪問が望まれます。

$$\begin{aligned} 12 \text{ (チーム)} \times 2 \text{ (社/月)} \times 5 \text{ (カ月)} &= 120 \text{ (社)} \\ 170 \text{ (社)} - 120 \text{ (社)} &= 50 \text{ (社)} \\ 50 \text{ (社)} \div 2 \text{ (拡大チーム数)} &= 25 \text{ (社)} \\ 25 \text{ (社)} \div 5 \text{ (カ月)} &= 5 \text{ (社/月)} \dots \text{ C} \end{aligned}$$

A・B・Cの結果より会員拡大委員会チームは、月に5社の訪問、その他チームは2社訪問が妥当と考えます。

仮入会申込書

一般社団法人 尾道青年会議所
理 事 長 今岡 正英 殿

私は一般社団法人尾道青年会議所の活動に賛同し、まちを愛し自己を研磨し、己のネットワークを
拡げるためにも青年会議所の活動についてより理解を深めたく、仮入会を希望いたします。

フリガナ		生年月日	年 月 日生(才)		
氏名		携帯電話	— —		
現住所	〒				
電話番号	() —	F a x	() —		
Eメールアドレス		携帯アドレス			
フリガナ		業種			
勤務先名		役職(部署)			
住所	〒				
電話番号	() —	F a x	() —		
Eメールアドレス					
最終学歴					
趣味・特技等					
家 族 構 成					
氏名	生年月日	続柄	氏名	生年月日	続柄
ご 存 知 の J C 関 係 者					
氏名	関 係				
備 考 (他の加入団体・健康状態等特記事項)					

仮入会に際し、現在、つぎの各号のいずれにも該当しないことを表明し、かつ将来にわたっても該当しないことを確約いたします。

1. 暴力団員 2. 暴力団準構成員 3. 暴力団関係企業または団体 4. 3に所属する者
5. 総会屋等、社会運動等標ぼうゴロまたは特殊知能暴力集団等 6. その他前各号に準ずる者

また、上記各号に該当する者との密接な関係を有していないことを表明するとともに、入会後も同様に密接な関係を持たないことを確約いたします。

署名

企業リスト (参考資料)	
(株)味昆	(株)タカハシ
(株)安保商店	(株)高升船舶工業
(有)いしおか	社会福祉法人愛和会高須たんぽぽ保育園
因島鉄工(株)	中国新聞尾道販売所
今岡製菓(株)	(株) Tera First
(株)Nエージェンシー	中川商店
(株)大住海産	(株)沼尾工芸
(株)オオニシ	(株)スマックス
大本誠社会保険労務士事務所	(有)原田酒店
岡本設備(有)	(有)東山
岡本食品(株)	備後海運株式会社
尾道海産(株)	社会福祉法人向晴会ひまわり認定こども園
尾道石材(株)	平岡社会保険労務士事務所
(有)尾道葬典社	フジ企画設計室
尾道ダイハツ販売(株)	株式会社ボックス
カメダライン(株)	(株)プロシード
北川鋼業(株)	monofu
(有)キッチンイシイ 佐久ら	(株)マツモト
クニヒロ(株)	丸善製菓(株)
グリーンヒルホテル尾道	(有)丸二物産
(有)桂馬蒲鉾商店	みなと海運(株)
(株)小西建築設計事務所	村上接骨はりきゅう院
サテライト	向井興業有限会社
参陽商会(株)	(株)森田会計
三和鉄構建設(株)	(株)山石
ジブラルタ生命保険(株)	(株)ライフパス
(有)清水住宅設備	(合) ろいやるはうすマーケティング
宗教法人 浄土寺	GWAAN
(株)しんでん	(株)P' z コーポレーション
製鐵原料(株)	Y u u k i D e s i g n
(株)高垣瓦工業所	(株)ユグドラシル
高垣デンキ産業(株)	50音ABC順

一般社団法人 尾道青年会議所 事業計画（案）

審議 事項

委員会名：総務広報委員会

委員長名：村橋 聡

(1) 議案名

例会・総会の設営及び運営 事業計画（案）に関する件

(2) 事業名

2月例会場所、時間の変更

(3) 事業実施に至る背景

2月例会行事の開催にあたり、例会開催場所及び開始時間を変更する必要がある。

(4) 事業目的（趣旨）

a. （対外）

b. （対内）例会行事の内容を充実させ円滑に実施することを目的とする。

(5) 事業概要

a. 実施日時 2022年 2月16日（水） 18:30～21:00

b. 場 所 ベイタウン尾道

c. 予算総額

d. 参加人員 内部 63名 外部 名 計 名

（内部内訳：現役会員63名）

e. 動員計画

f. 外部協力者

g. 実施組織・推進リーダー 総務広報委員会 副委員長 大池 慎三

h. 実施手順・プログラム

2021年12月27日（月） 第5回正副理事長予定者会議 審議

2022年 1月 7日（金） 第1回理事会 審議

2022年 2月16日（水） 2月例会 実施

(6) 事業内容（目的達成のための手法説明）

2月例会行事開催のため、会場をベイタウン尾道に変更し、開始時間を18時半とする。

(7) 過去の検証・本年の工夫と期待される効果

案内文書を発信して周知徹底することにより、出席率の向上が期待できると考える。

(8) 審議のポイント

場所・時間の変更について

(9) 会議での意見とその対応

意見)

対応)

(10) 他委員会への依頼事項等

通常の例会会場と開始時間が異なっておりますので、委員会メンバーに周知をお願いいたします。

(11) 添付資料

2月例会次第（案）

会場レイアウト図（参考資料）

第1回理事会 2022年 1月 7日

一般社団法人 尾道青年会議所

2月例会 次第（案）

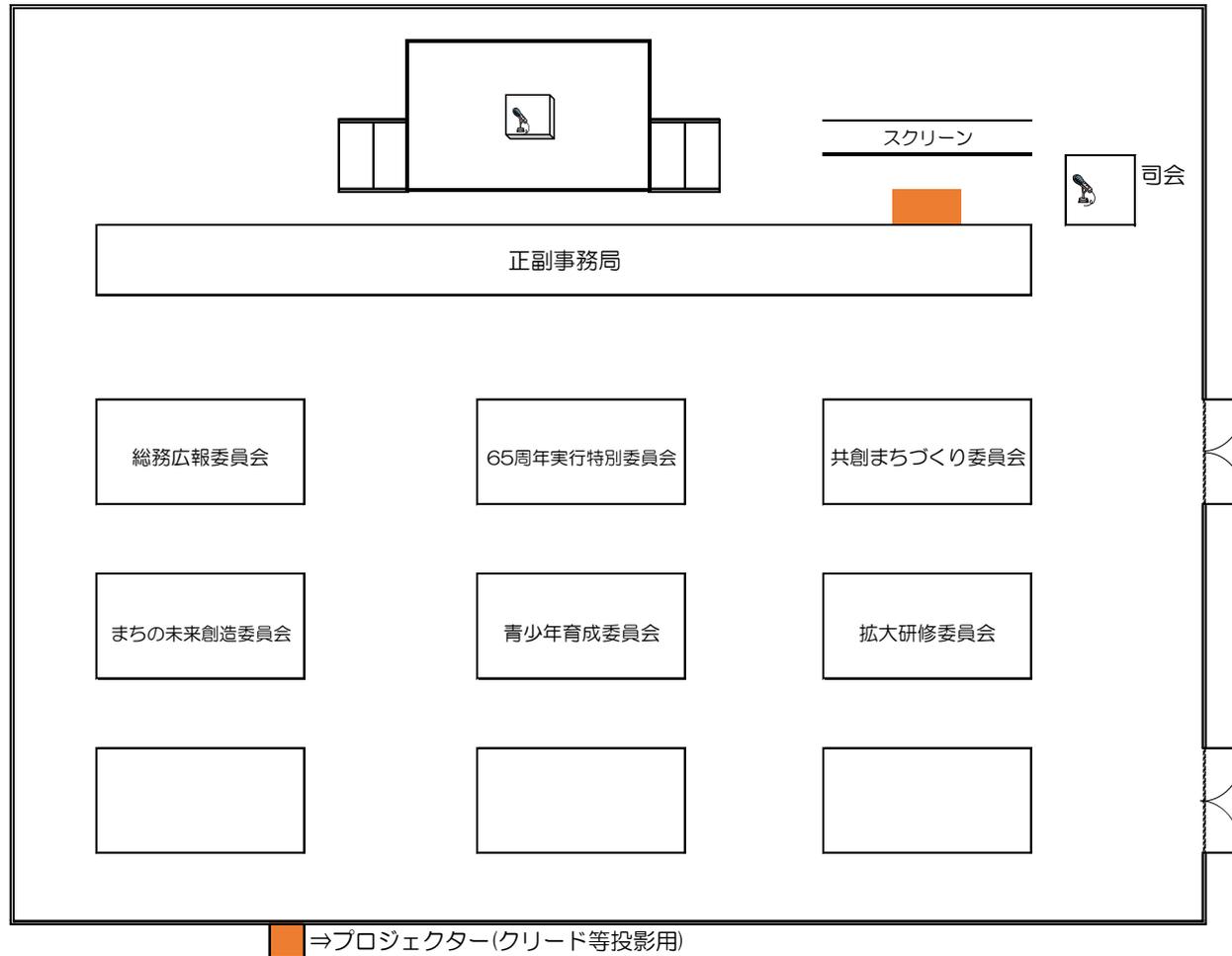
日時：2022年2月16日(火)

18:30～21:00

場所：ベイトウン尾道

- | | |
|-------------------------|----------|
| 1. 開会 | 18:30 |
| 2. 点鐘 | |
| 3. 国歌並びにJCソング斉唱 | |
| 4. JCIクリード唱和 | |
| 5. JCIミッション並びにJCIビジョン唱和 | |
| 6. JC宣言文朗読並びに綱領唱和 | |
| 7. 紹介事項 | |
| 8. 配布資料の確認 | |
| 9. 定時総会 | 18:40 |
| 10. 報告・依頼事項 | 19:10 |
| ① 理事長報告 | |
| ② 委員会報告 | |
| ③ 出向者報告 | |
| ④ 同好会報告 | |
| ⑤ その他 | |
| 11. 連絡事項 | |
| 事務局連絡 | |
| 12. 直前理事長総評 | |
| 13. 閉会 | |
| 14. 点鐘 | 19:20 |
| 15. 例会行事 | 終了 21:00 |

2022年度 2月例会行事 会場レイアウト (参考資料)



一般社団法人 尾道青年会議所 事業計画（案）

協議 事項

委員会名 総務広報委員会

委員長名 村橋 聡

(1) 議案名

例会・総会の設営及び運営 事業計画（案）について

(2) 事業名

定時総会の開催

(3) 事業実施に至る背景

一般社団法人尾道青年会議所定款25条～36条に基づき定時総会を開催する。

(4) 事業目的（趣旨）

a. （対外）

b. （対内）2021年度の収支決算の承認を行いすべての事業を完了とする。また、2022年度の収支予算報告を行う。

(5) 事業概要

a. 実施日時 2022年2月16日（水） 18:40～19:10

b. 場 所 ベイタウン尾道（例会行事が中止またはオンライン開催時はZoom）

c. 予算総額

d. 参加人員 内部63名 外部 名 計63名

（内部内訳：現役会員63名）

e. 動員計画

f. 外部協力者

g. 実施組織・推進リーダー 総務広報委員会 副委員長 大池 慎三

h. 実施手順・プログラム

2021年12月27日（月）第5回正副理事長予定者会議 協議

2022年 1月 7日（金）第1回理事会 協議

2022年 1月26日（水）第1回正副理事長会議 審議

2022年 2月 7日（月）第2回理事会 審議

2022年 2月16日（水）2月例会・定時総会 実施

(6) 事業内容（目的達成のための手法説明）

案内文にて2月定時総会の開催を連絡いたします。

2月 8日（火） 案内文送付

2月 8日（火）～2月14日（月） 委任状受付期間

(7) 過去の検証・本年の工夫と期待される効果

総会は、現役会員として出席の義務があることを各委員長が責任をもって委員に伝達する事で出席率の向上に加え、決算・予算において当事者意識を持って頂くものと考えます。また、万が一欠席した場合やオンライン開催に変更になった場合の通信異常に備え、議決権行使の手段として

の委任状の必要性について、今一度、委員長・副委員長の皆様から各メンバーに伝えて頂き、出席予定の方も含め全員委任状を提出して頂きます。

(8) 協議のポイント
内容について

(9) 会議での意見とその対応
意見)
対応)

(10) 他委員会への依頼事項等

- ①総会の重要性を近年入会者中心に周知し、欠席、遅参しないよう声掛けを頂き、全員参加で総会に臨む事をお伝えください。
- ②委任状の提出期限を厳守し、欠席・出席予定に関わらず、全員提出して頂きます様、ご協力をお願い致します。
- ③緊急事態宣言等で2月例会行事がオンライン開催又は中止になった際には、Z o o mでの例会セレモニー後に引き続き、Z o o mにて定時総会を開催させていただきますので、ご協力をお願いします。

(11) 添付資料

- 2月定時総会次第（案）
- 2月定時総会 タイムスケジュール（案）
- 2月定時総会案内文書（通常開催時）（案）
- 2月定時総会案内文書（Z o o m開催時）（案）
- 2月定時総会Z o o m開催時の対応について（案）
- Z o o m開催時の2月定時総会案内メール（参考資料）

第1回理事会 2022年 1月 7日

一般社団法人 尾道青年会議所

2月定時総会 次第（案）

（定款25条～36条）

日時：2022年2月16日(水)

18:40～19:10

場所：ベイタウン尾道（2月例会内）

1. 開会
2. 議長選出
3. 定足数の確認
4. 議事録署名人並びに議事録作成者の指名
5. 議題の確認
6. 審議事項
 - 第1号議案 一般社団法人尾道青年会議所2021年度 収支補正予算（案）
に関する件
 - 第2号議案 一般社団法人尾道青年会議所2021年度 事業報告（案）
並びに収支決算（案）に関する件
 - 第3号議案 一般社団法人尾道青年会議所2022年度 一般収支予算（案）
に関する件
 - 第4号議案 その他
7. 監事講評
8. 閉会

2月定時総会 タイムスケジュール (案)

- 18:40～ 開会 (0.5分)
- 議長選出 (0.5分)
- 18:41～ 定足数の確認 (1分)
- 18:42～ 議事録署名人並びに議事録作成者の指名 (1分)
- 18:43～ 議題の確認 (1分)
- 18:44～ 審議事項 第1号、第2号議案及び監査報告 (8分)
- 18:52～ 審議事項 第3号議案 (6分)
- 18:58～ 審議事項 第4号議案 (5分)
- 19:03～ 監事講評 (6分)
- 19:09～ 閉会 (1分)

尾 青 会 発 号
2022年 2月 8日

会 員 各 位

一般社団法人 尾道青年会議所
理 事 長 今岡 正英
実行委員長 吉田 雄太
委 員 長 村橋 聡

2月定時総会のご案内（案）

拝啓 余寒の候 皆様におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。
さて、2月例会内において定時総会を下記要領で行います。
万障お繰り合わせの上ご出席下さいますようお願い申し上げます。

敬 具

記

日 時 2022年 2月16日（水） 18:30セレモニー 18:40定時総会
(※通常の開始時刻と異なりますのでご注意ください)

場 所 ベイタウン尾道（※尾道国際ホテルではありませんのでご注意ください）

総 会 議 案 第1号議案 2021年度 収支補正予算（案）に関する件
第2号議案 2021年度 事業報告（案）並びに収支決算（案）に関する件
第3号議案 2022年度 一般収支予算（案）に関する件
第4号議案 その他

返 信 締 切 2022年 2月14日（月） 17:00必着

返 信 先 一般社団法人尾道青年会議所
F A X 0848-20-1112 E-Mail ojc@urban.ne.jp

返 信 方 法 出欠返信は委員会ごとに取りまとめの上、幹事より FAX かメールで事務局まで返信ください。

※全員、下記委任状にご署名・ご捺印の上ご返送ください。
※委任状受付期間は2月8日～2月14日とさせていただきます。

委 任 状

2022年2月16日開催一般社団法人尾道青年会議所定時総会における一切の議決権を、

_____君に委任いたします。

2022年 月 日

会員名 _____ 印

必ず捺印してください。

尾 青 会 発 号
2022年 2月 8日

会 員 各 位

一般社団法人 尾道青年会議所
理 事 長 今岡 正英
実行委員長 吉田 雄太
委 員 長 村橋 聡

2月定時総会のご案内（案）

拝啓 余寒の候 皆様におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。
さて、2月例会内において定時総会を下記要領で行います。
万障お繰り合わせの上ご出席下さいますようお願い申し上げます。

敬 具

記

日 時 2022年 2月16日（水） 18:30セレモニー 18:40定時総会
(※通常の開始時刻と異なりますのでご注意ください)

場 所 Zoomにて開催（出席手順は後日連絡致します）

総 会 議 案 第1号議案 2021年度 収支補正予算（案）に関する件
第2号議案 2021年度 事業報告（案）並びに収支決算（案）に関する件
第3号議案 2022年度 一般収支予算（案）に関する件
第4号議案 その他

返 信 締 切 2022年 2月14日（月） 17:00必着

返 信 先 一般社団法人尾道青年会議所
F A X 0848-20-1112 E-Mail ojc@urban.ne.jp

返 信 方 法 出欠返信は委員会ごとに取りまとめの上、幹事より FAX かメールで事務局まで返信ください。

**※当日出席の方も通信異常に備え全員、下記委任状にご署名・ご捺印の上
ご返送ください。**

※委任状受付期間は2月8日～2月14日とさせていただきます。

委 任 状

2022年2月16日開催一般社団法人尾道青年会議所定時総会における一切の議決権を、

_____君に委任いたします。

2022年 月 日

会員名 _____ 印

必ず捺印してください。

2月定時総会Z o o m開催時の対応について（案）

緊急事態宣言等の発令により2月例会行事がZ o o m又は中止となった際にはセレモニー及び2月定時総会をZ o o mにて開催します。

現地（事務局）出席者は次の通りとする

- 今岡理事長
- 大西専務理事
- 2021年度歌専務理事
- 2021年度高橋監事（監査報告）

- セレモニー司会 大池副委員長
- 総会司会 村橋委員長
- Z o o m管理者 藤田委員
- 出席者委任状確認 吉田委員

以上8名

通信チェックも兼ねたりハーサルを行いますので17時半に事務局にお越しください。

また、最少人数での集合としますので、上記のメンバー以外で例会、総会にて発言のある次の方は個別の場所からの参加をお願いいたします。

- 島田監事（監事講評）
- 高升監事（監事講評）
- 中島事務局長（事務局連絡）
- 安楽城直前理事長（直前理事長総評）

Z o o m開催時の2月定時総会案内メール（参考資料）

一般社団法人尾道青年会議所各位

皆様、お疲れ様です。

2月例会及び定時総会の案内をお送り致します。

日時：2022年2月16日（水） 18：30～

場所：オンライン形式

URL：<https://us02web.zoom.us/j/0000000000>

ミーティングID：000000

パスコード：000000

添付資料：2月例会・定時総会資料 1部

2月例会行事資料 1部

※当日の18：10より待機ルームにログイン可能となります。総務広報委員会にて参加承認致します。

※例会及び総会中はご自身の発言時以外は『マイク』をミュートにしてご参加下さい。

ご自身の顔が映るように『カメラ』は常時オンの状態にして下さい。

ご不明な点等がございましたら、総務広報委員会、村橋までご連絡ください。

よろしく願いいたします。

総務広報委員会

委員長 村橋 聡

090-4697-1678

murahashi@eeeoffice.com

一般社団法人 尾道青年会議所 事業計画（案）予算（案）

協議 事項

委員会名：共創まちづくり委員会
委員長名：平岡 良之

(1) 議案名

2月例会 事業計画（案）予算（案）について

(2) 事業名

テーマ「継往開来・受け継がれしまちの文化」

(3) 事業実施に至る背景

伝統文化は地域の人々の繋がりを作ってきたものであり、まちに活気をもたらしてきました。まちづくりの団体である青年会議所として代々受け継がれてきた伝統文化を改めて考え、学び、そしてまたそれを受け継いでいくべきと考えます。

(4) 事業目的（趣旨）

a. （対外）

b. （対内）尾道の伝統文化を知ること、今後の青年会議所活動を通じてのまちづくりの一助となり、次世代への青年会議所メンバーへの伝統文化の継承を行うことを目的とします。

(5) 事業概要

a. 実施日時 2022年 2月 16日（水） 19:20～21:00 2月例会

b. 場 所 ベイタウン尾道

c. 予算総額 ￥ 60,000（詳細は別紙予算書）

d. 参加人員 内部 63名 外部 名 計 63名

（内部内訳：）

e. 動員計画

f. 外部協力者 一宮神社 青年部部長 坂本 勝巳 氏

g. 実施組織・推進リーダー 共創まちづくり委員会 川口 晴康

h. 実施手順・プログラム

2021年	12月27日（月）	第5回正副理事長予定者会議	協議
2022年	1月7日（金）	第1回理事会	協議
2022年	1月26日（水）	第1回正副理事長会議	審議
2022年	2月7日（月）	第2回理事会	審議
2022年	2月16日（水）	2月例会	実施

(6) 事業内容（目的達成のための手法説明）

本来であれば当然のように受け継がれてきた伝統文化。しかし新型コロナウイルスによる影響での活動自粛があり、継承するということが決して簡単ではなく、これまでに如何に先輩たちが御苦勞を重ねられたお陰で、現在私たちが活動できるのかを知って頂きます。そのために、4名の先輩方にインタビューをさせて頂き、例会にて上映させて頂きます。また、当日は一宮神社より青年部部長 坂本氏をお招きし、一宮神社としての活動を若い世代に受け継いでいくために取り組まれている事や大事にされていることなど、他団体ではあるものの永く地域に繋がったり活気をもたらしてこられた伝統文化の影響力というものを学び対談形式にてディスカッションを行い、その後に僅かな時間とはなりますが、一宮神社より神輿をお借りしまして、メンバー全員でベイトウンの周りを周回致します。今回の会場が通例とは異なり、国際ホテルではなくベイトウン尾道にて実施させて頂きたく、理由としてこの神輿の搬入が国際ホテルだと難しく、また十分なスペースの確保が出来ない為です。尚、例会を迎えるまでに前日配信として、OBの先輩方へのインタビュー風景や本例会へ向けた委員会の活動などをご覧頂き、まずは伝統文化の必要性などの内容に興味を持って頂き、少しでもモチベーションが上がった状態での参加をして頂きます。

(7) 過去の検証・本年の工夫と期待される効果

新たな常識が作られつつある今、何を大事にしていくのか、何を軸と考えていくのか、これまでに行われてきた活動を先輩方から学び、次世代が形を変えたとしても受け継ぐことができるよう尾道青年会議所全体として考え積極的な活動につながると考えます。

(8) 協議のポイント

内容、予算について

(9) 会議での意見とその対応

意見)

対応)

(10) 他委員会への依頼事項等

当日の例会事業での服装はベッチャー祭りの衣装を使用しますので、お持ちの方は御持参下さい。お持ちでない方は運動の出来る白のズボンと白の長袖をご準備頂き、また各自で上着や防寒用品のご準備を御願い申し上げます。

(11) 添付資料

- ①事業収支予算書（案）
- ②収支予算明細書（案）
- ③2月例会事業 概要(案)
- ④タイムスケジュール(案)
- ⑤会場レイアウト図(参考資料)
- ⑥2月例会看板(案)
- ⑦2月例会看板見積書(参考資料)
- ⑧法被クリーニング見積書(参考資料)
- ⑨神輿人員配置図(案)
- ⑩OBの先輩方へのインタビュー(案)
- ⑪2月例会アンケート(案)

⑫ 2月例会案内文章(案)

⑬ ベイタウン使用料金御見積書(参考資料)

第 1 回理事会 2022年 1月 7日

事業収支予算書(案)

事業名 2月例会 テーマ「継往開来・受け継がれしまちの文化」

収入の部		大科目	中科目	小科目	細目	前年度予算	本年度予算	差異	備考				
事業収入	事業収入	事業収入	事業収入	事業費繰入収入		60,000	60,000	0					
				事業費繰入収入				0					
				登録料収入				0					
				販売料収入				0					
				広告料収入				0					
				負担金収入				0					
				雑収入				0					
				国庫補助金収入				0					
				地方公共団体補助金収入				0					
				民間補助金収入				0					
補助金等収入	補助金等収入	補助金等収入	補助金等収入	国庫補助金収入				0					
				地方公共団体補助金収入				0					
				民間補助金収入				0					
				国庫助成金収入				0					
寄付金収入	寄付金収入	寄付金収入	寄付金収入	地方公共団体助成金収入				0					
				民間助成金収入				0					
				寄付金収入				0					
				募金収入				0					
				収入合計	60,000	60,000	0						
支出の部		大科目	中科目	小科目	細目	前年度予算	本年度予算	差異	備考				
事業費支出	事業費支出	事業費支出	事業費支出	会場設営費支出	人件費支出			0					
					食事代支出			0					
					会場費支出			0					
					設営費支出		7,000	9,900	-2,900	(有)メディアジャンクション			
					運送費支出			0					
				レンタル料支出			0						
							小計		7,000	9,900	-2,900		
				企画演出費支出	企画演出費支出	企画演出費支出	企画演出費支出	人件費支出				0	
								食事代支出				0	
								企画費支出				0	
								演出費支出				0	
								旅費交通費支出				0	
							小計		0	0	0		
				本部関係費支出	本部関係費支出	本部関係費支出	本部関係費支出	人件費支出				0	
								食事代支出				0	
								会場費支出				0	
								設営費支出			6,000	-6,000	(有)エイチ・アイカンパニー
								旅費交通費支出				0	
								通信費支出				0	
								運送費支出				0	
								消耗品費支出			31,185	-31,185	486円×63名(アメリカヤ)
								レンタル料支出				0	
								保険料支出				0	
				渉外費支出				0					
							小計		0	37,185	-37,185		
				講師関係費支出	講師関係費支出	講師関係費支出	講師関係費支出	食事代支出				0	
								旅費交通費支出				0	
								宿泊費支出				0	
								保険料支出				0	
								雑謝金支出		50,000	10,000	40,000	一宮神社 青年部
会合費支出				0									
記念品代支出				0									
			小計		50,000	10,000	40,000						
広報費支出	広報費支出	広報費支出	広報費支出	運営費支出				0					
				会場費支出				0					
				設営費支出				0					
				通信費支出				0					
				消耗品費支出				0					
				レンタル料支出				0					
				作成費支出				0					
				PR費支出				0					
			小計		0	0	0						
資料作成費支出	資料作成費支出	資料作成費支出	資料作成費支出	通信費支出		198		198					
				資料費支出				0					
				消耗品費支出				0					
レンタル料支出				0									
作成費支出				0									
			小計		198	0	198						
報告書作成費支出	報告書作成費支出	報告書作成費支出	報告書作成費支出	通信費支出				0					
				資料費支出				0					
				消耗品費支出				0					
				レンタル料支出				0					
作成費支出				0									
			小計		0	0	0						
懇親会費支出	懇親会費支出	懇親会費支出	懇親会費支出	人件費支出				0					
				会場費支出				0					
				設営費支出				0					
				旅費交通費支出				0					
				運送費支出				0					
				レンタル料支出				0					
				保険料支出				0					
				飲食費支出				0					
アトラクション費支出				0									
			小計		0	0	0						
渉外費支出	渉外費支出	渉外費支出	渉外費支出	役員渉外費支出				0					
				記念品代支出				0					
			小計		0	0	0						
旅費交通費支出	旅費交通費支出	旅費交通費支出	旅費交通費支出	旅費支出				0					
				交通費支出				0					
				宿泊費支出				0					
			小計		0	0	0						
参加記念品代支出	参加記念品代支出	参加記念品代支出	参加記念品代支出	参加記念品代支出				0					
				保険料支出				0					
				通信費支出		770		770					
				販売物品仕入支出				0					
				雑費支出				0					
			事業予備費支出		2,032	2,915	-883						
			支出合計		60,000	60,000	0						

2月例会行事 概要 (案)

本例会では、我々の住むこの尾道で代々継がれている『伝統文化』を継承すべく、OBの先輩方よりなぜ祭りという伝統文化を残すことが大切なのか、なぜ永くまちに必要とされるのかをインタビューさせて頂き、当時の御苦労や沢山ある宮とのこれまでの付き合い方や歴史など、現役メンバーに知って頂き、それをこれから先、新型コロナによる活動自粛が明けた際、まちづくりのリーダーとして積極的に行動が出来るよう、モチベーション、資質の向上を図ります。

また、一宮神社より青年部部长 坂本氏をお招きし、永く繋いでこられた伝統文化をこれからどのように残されるのか、どのように取り組んでゆくのかをまちづくりの他団体としての考えをお聞きし、対談形式にてディスカッションを行う。

講師プロフィール

氏名：坂本 勝巳 (さかもと かつみ)
役職：一宮神社青年部 部長
尾道ベッチャー太鼓 サブリーダー
生年月日：1973年 12月 3日
趣味：ゴルフ
好きなお酒：芋焼酎



経歴

平成 8年 一宮神社青年部 入部
令和元年 一宮神社青年部 部長就任

講師選定理由(案)

尾道青年会議所で祭り委員会の委員長をさせて頂くにあたり、色々な先輩の経験、宮とのお付き合いを教えて頂きました。

そして新型コロナウイルスでの活動自粛になる前までは、次年度祭り委員長が決まり次第、毎年一宮神社青年部の方々と会食の場を設けて頂いていたようです。それに習い、私も今年は歌副理事長と内海副委員長、川口委員と坂本部長で会食をさせて頂きながら、歴代の祭り委員会の委員長との話や神輿の話、現在の担ぎ手減少の話など、沢山拝聴致しました。

その際に坂本部長からは毎年尾道青年会議所には助けて頂いているとの御言葉を頂き、これからこの先も尾道青年会議所と一緒に歩みたいと仰って頂きました。そのお言葉に改めてこれまでの祭り委員長をされてきた先輩方が如何に丁寧に、そしてそのつながりを大切に繋いでこられたのか、少しだけですが、分かったように感じられました。

一方的にただ祭りに参画するのではなく、双方想い合う形で継がれてきたこのご縁を現役メンバーの方々にも受け継ぐべく、例会事業という限られた時間の中で少しでも歴史を知った上で坂本部長に伝統文化の本質について学ばせて頂きたいと考えます。

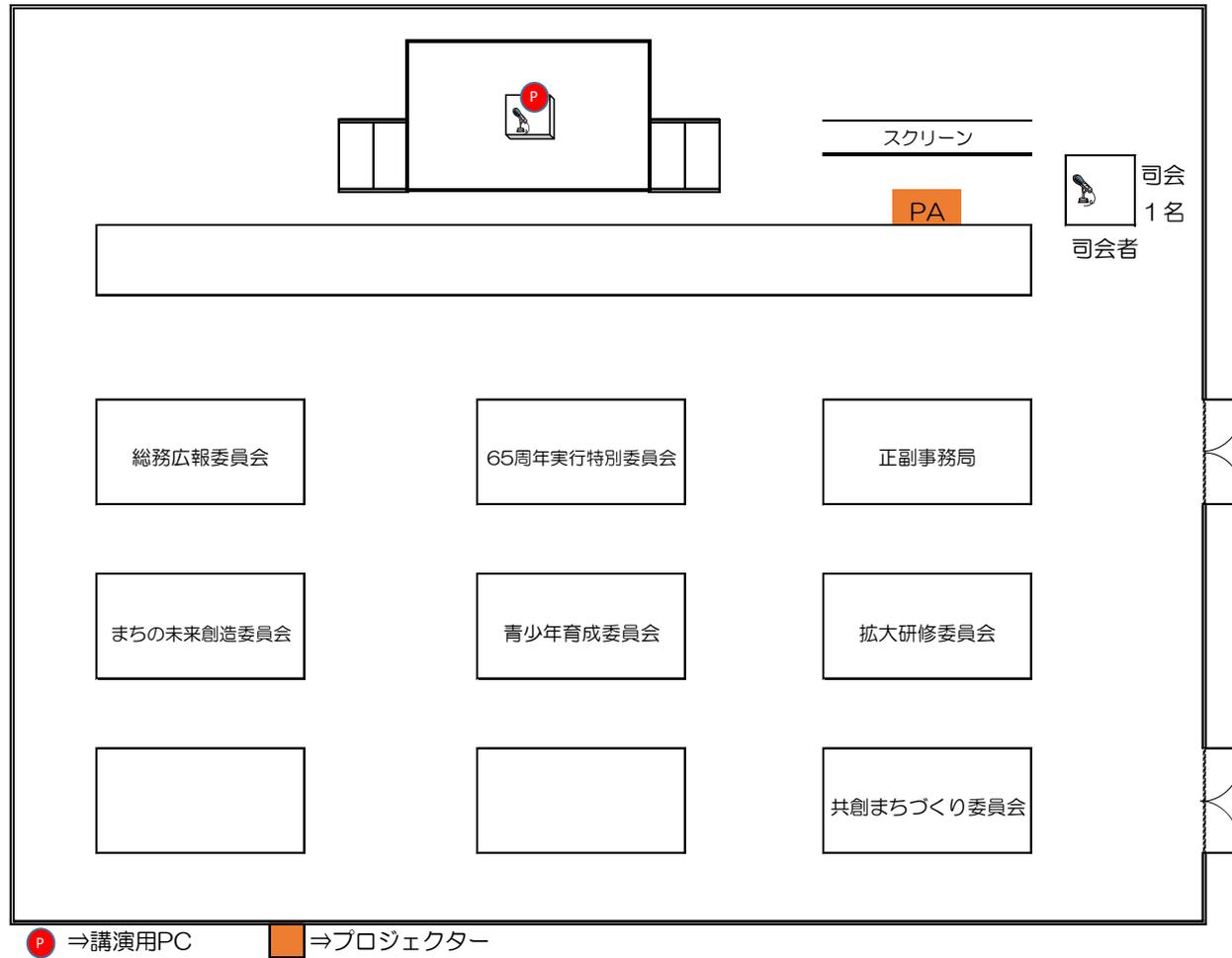
2月例会行事 タイムスケジュール(案)

19:20~	着替え(5分)
19:25~	講師入場(1分)
19:26~	理事長挨拶(3分)
19:29~	委員長趣旨説明(1分)
19:30~	OBの先輩方へのインタビュー動画(20分)
19:50~	講演(20分)
20:10~	移動、準備(5分)
20:15~	全体で神輿を担ぐ(30分)
20:45~	副理事長謝辞(2分)
20:47~	講師退場(1分)
20:50~	例会行事終了

※定時総会終了後、すみやかに衣装の着替えを御願致します。

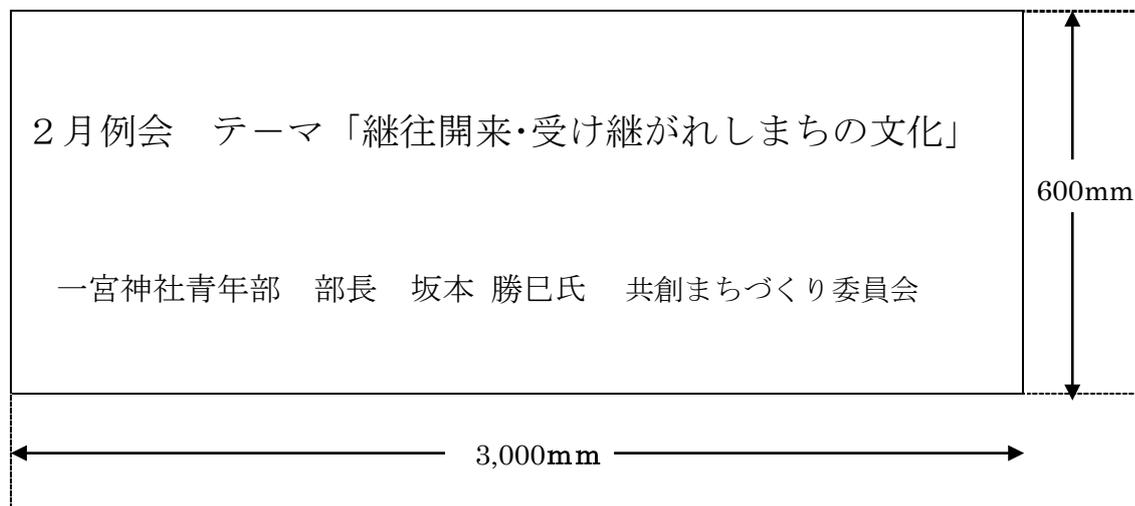
※蔓延防止措置及び緊急事態宣言時の場合、例会事業の手法を変更させて頂きまして、ZOOMでの例会開催とさせていただきます。

2022年度 2月例会行事 会場レイアウト（参考資料）



2022年度 例会看板
板製作寸法 及び 基本レイアウト

テーマ



2021年 11月 30日

御見積書

No. 7651

一般社団法人尾道青年会議所 御中

2月例会看板制作 2022年

下記の通り御見積申し上げます。

納入期日 年 月 日
 納入場所 別途ご相談
 取引方法 別途ご相談の上
 有効期限 年 月 日



Media Junction
 有限会社メディアジャンクション
 〒722-0017
 広島県尾道市門田町23-30
 TEL:0848-21-2201 FAX:0848-21-2202
 info@mediajunction.jp
 http://www.mediajunction.jp



御見積金額	¥9,900
-------	--------



内容・仕様	数量	単位	単価	金額
2月例会看板制作 2022年	1.00	式	9,000	9,000
3000mm×600mm 1C				
【消費税 10% (税抜分)】				900
合計				9,900

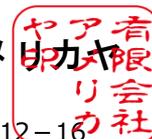
見積書

一般社団法人尾道青年会議所 御中

日付: 2021年 11月30日
 請求書番号: 104
 内容: 法被クリーニング料金



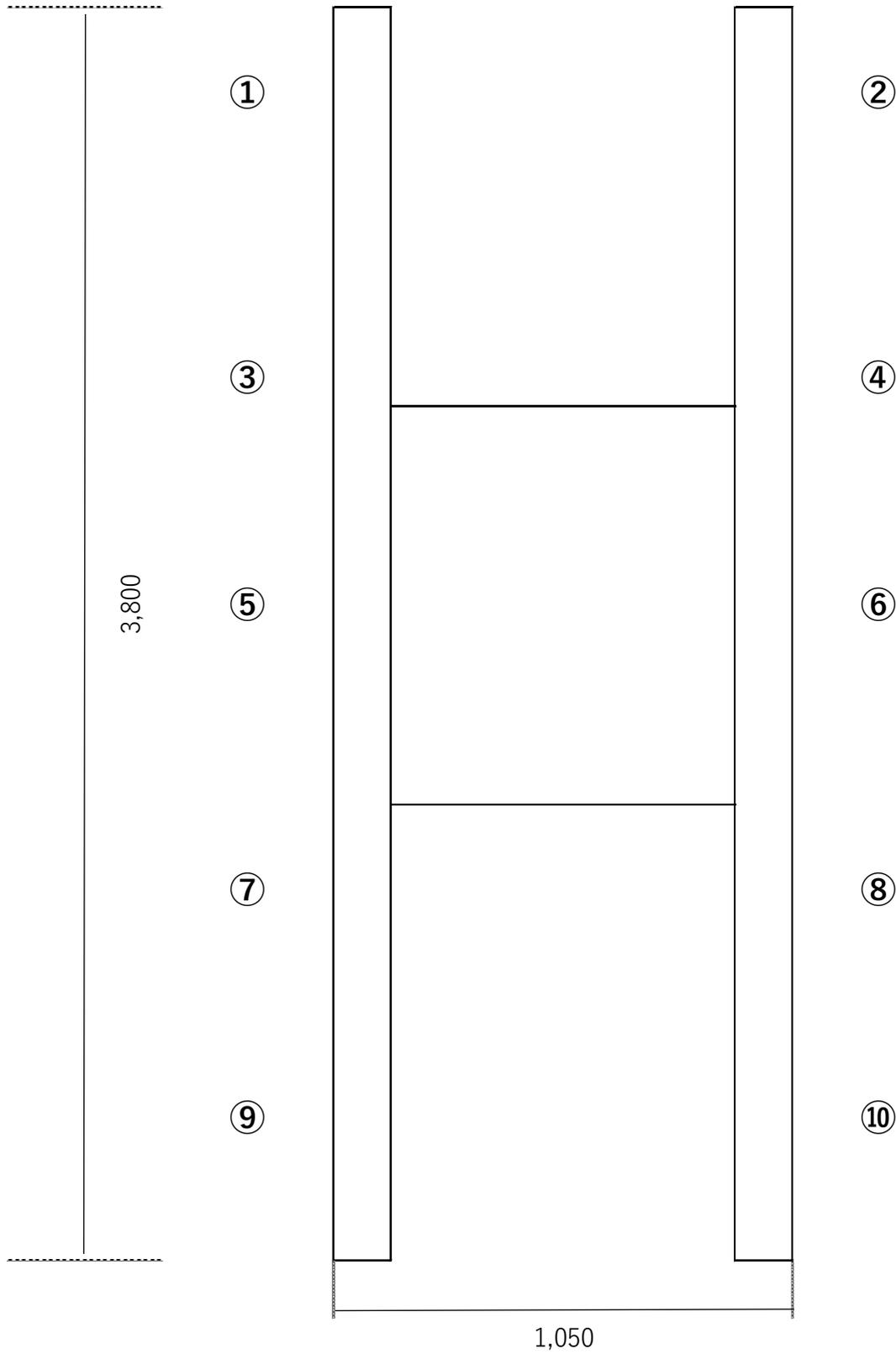
有限会社 アメリカヤ
 〒722-0011
 広島県 尾道市 桜町12-16
 電話:0848-22-8962



下記の通りお見積りいたします。

説明	数量	単価	金額
法被 (タタミ5枚まとめて包装)	63	450	¥28,350
※納期は約1週間となります。			
		小計	¥28,350
※しみ抜きは別途有料になります。			
		税率	10.00%
※柄の色泣きしないかどうか。試し洗いさせていただきクリーニングいたします。			
		消費税	¥2,835
その他何かありましたら、その際できるだけご要望をお伝えください。ご利用ありがとうございます。			
		その他	¥0.00
集計			¥31,185

神輿 人員配置図(案)



OBの先輩方へのインタビュー内容 (参考資料)

① **青山 暢克 先輩**

三体神輿の一角である久保神社との関係について
(神輿の参画ではなく警備のみになった経緯)

② **檀上 貴晴 先輩**

一宮神社の方々からの絶大な人気は今でもある理由について
ご自分で宮に対して取り組まれたこと。
(祭りに対してだけではなく、宮へのお心遣い)

③ **手塚 淳三 先輩**

手塚先輩が理事長をされている年によくお聞きした「合理主義者は祭りを無くす」
と仰られていた内容について

④ **鍛冶川 立章 先輩**

現役として尾道青年会議所に所属されながら、一宮神社青年部にも
御尽力された方なので、宮としてみるJCについてお聞きする

【アンケート】2月例会 「継往開来・受け継がれしまちの文化」

 utsumi.youhei@gmail.com (共有なし)
[アカウントを切り替える](#)



*必須

本例会を終えて、これから伝統文化の継承は必要であると感じましたか？ *

- はい
- いいえ
- どちらでもない

2. 1.の回答に対して、なぜそのように感じましたか？ *

回答を入力

3. 今後の青年会議所活動で伝統文化の継承に関わっていった方がよいと考えますか？ *

- はい
- いいえ
- どちらでもない

4. 3.の回答に対して、なぜそのように感じましたか？ *

回答を入力

5. 尾道青年会議所として、今後の伝統文化継承にあたり、どのような行動が必要であると考えますか？ *

回答を入力

ご協力いただき、ありがとうございました。今後の事業の参考とさせていただきます。

送信

[フォームをクリア](#)

Google フォームでパスワードを送信しないでください。

このコンテンツは Google が作成または承認したものではありません。 [不正行為の報告](#) - [利用規約](#) - [プライバシーポリシー](#)

Google フォーム

尾 青 会 発 号
2022年 2月 8日

会 員 各 位

一般社団法人 尾道青年会議所
理 事 長 今 岡 正 英
副理事長 歌 一 行
委 員 長 平 岡 良 之

2月例会のご案内

拝啓 余寒の候 皆様におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。
さて、2月例会では一宮神社青年部 部長 坂本勝巳先生をお招きし、「継往開来・受け継がれしまちの文化」というテーマでご講演頂きます。この尾道に古くから受け継がれてきた伝統文化を我々尾道青年議所としても繋いで行くために、現在一宮神社で取り組まれている事をご講演頂き、新型コロナウイルスによる活動自粛で薄れつつある伝統文化の歴史を学びます。また、当日は一宮神社でお借りする神輿を担いで頂くことで、我々が再びまちを盛り上げるための一助となると考えます。
万障お繰り合わせの上ご出席下さいますようお願い申し上げます。

敬 具

記

日	時	2022年 2月16日(水) 19:20~21:00	
場	所	ベイタウン尾道	
例	会	テーマ「継往開来・受け継がしまちの文化」	
講	師	一宮神社青年部 坂本勝巳 先生	
例会担当委員会		共創まちづくり委員会	
返信締切		2月10日(木) 必着	
返信先		(一社)尾道青年会議所 FAX 0848-20-1112	E-Mail ojc@urban.ne.jp
返信方法		委員会ごとに取りまとめの上、幹事より FAX かメールで事務局まで返信ください。	

- ※本例会行事に会食は御座いません。
- ※各自で感染症対策の御協力を御願い申し上げます。
- ※本例会行事では講習を頂いたのち、神輿を担ぎますので、各自で下記御持参ください。
 - ・ベッチャーの衣装(お持ちでない方は運動のできる上下白の服)
 - ・黒/紺の足袋・豆絞り(お持ちの方) ・防寒具

※ご出席の場合のみ、ご返信下さい。

.....き.....り.....と.....り.....せ.....ん.....

2月出欠返信

出 席 します。

お名前: _____

尾 青 会 発 号
2022年 2月 8日

特別会員 各 位

一般社団法人 尾道青年会議所
理 事 長 今 岡 正 英
副理事長 歌 一 行
委 員 長 平 岡 良 之

2月例会のご案内

拝啓 余寒の候 皆様におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。
さて、2月例会では一宮神社青年部 部長 坂本勝巳先生をお招きし、「継往開来・受け継がれしまちの文化」というテーマでご講演頂きます。この尾道に古くから受け継がれてきた伝統文化を我々尾道青年議所としても繋いで行くために、現在一宮神社で取り組まれている事をご講演頂き、新型コロナウイルスによる活動自粛で薄れつつある伝統文化の歴史を学びます。また、当日は一宮神社でお借りする神輿を担いで頂くことで、我々が再びまちを盛り上げるための一助となると考えます。
万障お繰り合わせの上ご出席下さいますようお願い申し上げます。

敬 具

記

日	時	2022年 2月16日(水) 19:20~21:00
場	所	ベイタウン尾道
例	会	テーマ「継往開来・受け継がしまちの文化」
講	師	一宮神社青年部 坂本勝巳 先生
例会担当委員会		共創まちづくり委員会
返 信 締 切		2月10日(木) 必着
返 信 先		(一社)尾道青年会議所 事務局 E-Mail ojc@urban.ne.jp

※ご出席の場合のみ、ご返信下さい。

.....き.....り.....と.....り.....せ.....ん.....

2月出欠返信

出 席 します。

お名前: _____

御見積書

一般社団法人 尾道青年会議所 殿

尾道市東尾道4番地4
協同組合ベイタウン尾道
理事長 福井 弘

この度お引き合い頂きましたベイタウン尾道 組合会館会議室の使用料につきまして、下記のとおり御見積り致します。

記

御見積額合計 ￥22,891円(消費税込)

項	摘 要	数量	単価	金 額
1	会議室使用料 (第1会議室夜間)	1 部屋	5,800×0.85	4,930
2	会議室使用料 (第2・3会議室夜間)	2 部屋	5,400×0.85	9,180
3	マイク	1 式	1,400	1,400
4	演台	1 台	500	500
5	司会台	1 台	400	400
6	空調	3 時間	900	2,700
7	プロジェクター	1 台	1,000	1,000
8	スクリーン	1 台	500	500
9	コンセント	1 カ所	200	200
10	消費税			2,081
合 計				22,891

2022年度 一般社団法人 尾道青年会議所 出向者

公益社団法人 日本青年会議所 中国地区協議会

人財育成委員会	委 員	原田 知晴
	委 員	日暮 泰広
	委 員	中司 昌克

公益社団法人 日本青年会議所 中国地区 広島ブロック協議会

直前会長	加度 亮平
直前会長補佐	山本 恭平

未来創造委員会

委 員	加藤 雅崇
委 員	向井 豪佑
委 員	中川 裕智
委 員	岡本 大輔

理念共感拡大委員会

委 員	村上 直弘
委 員	小林 暢玄
委 員	高垣 裕吉
委 員	沼尾 一

LOM 支援交流委員会

委 員	半田 祐喜
委 員	小西 琢真
委 員	黒瀬 義隆
委 員	亀田 康寿

総務広報委員会

委 員	村橋 聡
委 員	大池 慎三
委 員	吉田 嵩正
委 員	平岡 良之